



操作説明

電子レジスター
MA-600

2016/12/28 13:12 40044(T1705700) 本資料が最新版であるか確認の上、使用願います。

ECR01601 MA-600 取扱説明

No. ECR01601

変更履歴

No.	日付	該当頁	変更内容および理由	変更の 取扱	承認
—	2005/04/12	全91頁	新規発行 裏表紙を除く		[サス] 鈴木

旧資料を受け取った部署に対する変更の取扱い(上表の変更の取扱い欄に記号を記入)
 イ. 変更内容が業務に直接影響しない変更であるため、変更について通知しない。
 ロ. 業務に影響するため、変更部分を(変更頁のみ)送付する。
 ハ. 重要な変更部分であるため、変更内容について再教育する。(教育計画は別途通知)
 又、重要部分(変更頁のみ)については変更時点で送付する。

本マニュアルはメーカー提供の資料を基に作成しています

2016/12/28 13:12 40044(T1705700) 本資料が最新版であるか確認の上、使用願います。

ECR01601 MA-600 取扱説明

取扱説明

テック 電子レジスタ

MA-600 シリー

2016/12/28 13:12 40044(T1705700) 本資料が最新版であるか確認の上、使用願います。

AR シリーズお客様相談センター

 **0120-081-029**

〔受付時間〕 9:00 ~ 18:00 (年中無休)

※携帯電話、PHSからはご利用になれません。

東芝テック株式会社

資料 No. J11-01505
7KB00231100



本製品は
製品環境
適合し

目次

▶安全上のご注意(安全にお使いいただくために)	4
▶本書の構成と表記について	11
本書の構成	11
操作に関する表記	12
本書で使用しているマークの意味	12
▶店名ロゴの作成依頼について	13

ご使用になる前に

▶各部の名前とはたらき	14
外観	14
モードスイッチのはたらき	15
店側／客側表示部について	16
引き出しを施錠する	17
キー配列とキーのはたらき	18
▶初めてご使用になる前の準備	20
1 付属品を確認する	20
2 本機を設置する	21
3 電源を入れる	21
4 レシート用紙をセットする	23
5 ジャーナル用紙をセットする	25
6 メモリーをクリアする	26
7 レシート送りを確認する	28
8 ジャーナル用紙を巻き取りリールにセットする	29
9 時刻と日付を合わせる	30
10 消費税をお店に合わせて設定する	31
11 操作の練習(トレーニング)	32
▶一日の基本的な操作の流れ	33
開店前の準備は	33
営業時間中は	33
閉店後は	33
▶レシート・領収証の見方	34

一日の操作

▶基本的なレジスターの登録操作	35
登録操作を始める前に	35
両替するとき…《両替》	35
商品をひとつだけ販売するとき… 《单品登録と釣り銭計算》	36
2つ以上の商品を販売するとき… 《点数売り登録と釣り銭計算》	36
同じ商品を複数販売するとき… 《リピート登録》	37

同じ商品を数多く販売するとき…《乗算登録》	37
▶領収証の発行操作	38
領収証を発行するとき…《領収証発行》	38
任意の金額を入力して領収証を発行する (マニュアル発行)…《金額指定の領収証発行》	39
▶キー操作を間違えたとき	40
置数キーによる置数を間違えたとき…《置数訂正》	40
部門キーを押した後に訂正するとき…《直前取消》	41
登録途中の取引をすべて取り消すとき… 《一括取消》 ..	42
▶返品(戻し)された商品の処理操作	43
取引中に返品登録するとき…《返品(戻し)登録》 ..	43
売上レシート発行後に返品登録するとき… 《レジマイナス登録》 ..	44
▶閉店後に行うこと	45
一日の売上集計とクリアを行う… 《日計売上明細の精算》	45
印字項目間の関係式…《メモリーバランス》	45

便利な操作

▶機能キーの便利な使い方	47
万券キーの使い方…《万券登録》	47
個々の商品金額から割引するとき… 《個々の商品からの割引》	48
合計額から割引するとき… 《合計からの割引》	49
個々の商品金額から値引きするとき… 《個々の商品からの値引き》 ..	49
合計額から値引きするとき…《合計からの値引き》	50
売上集計に関係ない番号やコードを 印字するとき…《不加算登録》 ..	50
売上と関係ない現金をト ⁰ 0-に入れる… 《入金登録》	51
売上と関係ない現金をト ⁰ 0-から出す… 《出金登録》 ..	51
レシート発行／停止キーの使い方… 《レシート発行/停止の切り替え》 ..	52
必要なときにレシートを発行する… 《後レシート発行》 ..	52
人数キーの使い方…《人数登録》	53
▶部門データを使った登録操作	54
設定済み単価で商品を販売するとき… 《設定単価での登録》 ..	54

設定済み単価で同じ商品を数多く販売するとき… 《設定単価での乗算登録》..	55
▶ 締めキーの使い方	56
現金で支払われたとき …《現金処理》	56
クレジットカード(信用売り)で支払われたとき … 《信計処理》..	56
商品券やクーポン券で支払われたとき … 《金券処理》..	57
月末等にまとめて支払われるとき … 《掛け売り処理》..	57
商品券と現金で支払われたとき … 《スプリットメント(分割)処理》..	58

設定操作について

▶ 設定を始める前に	59
設定モードへの入り方	59
部門・グループの関係について	59
▶ 部門関係の設定について	60
部門キーに単価/ｽﾀ-ﾀ/粗利率等を設定する	60
部門キーに商品単価を設定する	62
▶ 消費税関連の設定について	63
部門の税ステータスを変更する	63
消費税率を設定する	63
消費税率の変更日と税率を設定する	64
▶ その他の設定について	65
割引キー(%-1,2)へ割引率を設定する	65
売上集計の時間帯を設定する	65
ｼｰﾄに印字するｼｰﾀ-番号を設定する	66
全部門の置数制限を設定する	66
印紙レシートの発行額を設定する	67
キーの確認音やエラー音を切り替える	67
本機の機能を切り替える	68
▶ 設定内容をレシートに印刷する	70
設定内容の点検のしかた	70
レポートコードと設定内容について	70

売上の点検と精算

▶ 点検/精算操作を始める前に	71
一日の売上の点検/精算について	71
累計メモリーについて	71
点検/精算モードの入り方	72
点検/精算時のキー操作について	72

▶ 売上を点検/精算する	74
日計の売上明細を集計する	74
項目別に売上を集計する	75
部門別に売上を集計する	76
部門毎の粗利を集計する	77
時間帯毎に売上を集計する	78
総売上と現金在高を集計する	79
月間日別の売上を集計する	80

困ったときは

▶ 故障かなと思ったら	81
正しく動作しないとき	81
操作中に停電になったとき	81
▶ 用紙を交換するときは	82
レシート用紙を交換する	82
ジャーナル用紙を交換する	84
▶ 日常のお手入れ	86
カバーや表示部、引き出しの中を清掃する	86
キーボード部を清掃する	87
用紙収納部を清掃する	87
▶ 本機の仕様	88
▶ 保証とアフターサービス(必ずお読みください)	89
▶ サービスステーション所在地一覧	90

安全上のご注意(安全にお使いいただくために)

お買い上げいただきました製品(本機)および取扱説明書には、お使いになる方や他の人々への危害と財産の損害を未然に防ぎ、本機を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。

■ 表示の意味



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容および物的損害(※3)のみの発生が想定される内容を示しています。

- ※1: 重傷とは失明や、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- ※2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
- ※3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の例



注意

△は、注意(警告を含む)を促す事項を示しています。具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示しています。



分解禁止

⊘は、してはいけない行為(禁止事項)を示しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。



プラグを抜く

●は、必ずしてほしい行為(強制事項)を示しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。

⚡ 無線機器(テレビ・ラジオ)の近くでは使用しないでください ⚡

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

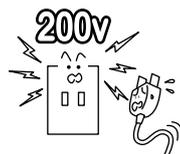
高調波電流規格 JIS C61000-3-2 適合品

警告

交流100V以外では使用しないこと
火災・感電の恐れがあります。



100V以外禁止



タコ足配線や延長コードを使用した配線はしないこと

電源容量を超えると、火災・感電の恐れがあります。



禁止

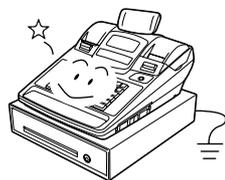


必ずアース(接地)すること

万一漏電した場合、火災・感電の恐れがあります。ただし、ガス管、水道管、蛇口、避雷針などにはアース(接地)を行わないでください。アース接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。



アース接続する

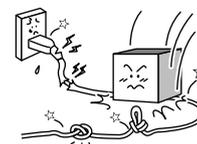


電源コードを無理に曲げたり、傷つけたり、引っぱったり、重い物を乗せたり、加熱したりしないこと

電源コードを傷つけると、火災・感電の恐れがあります。万一、電源コードを傷つけたときは、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。



禁止



濡れた手で本機を操作したり、電源プラグを抜き差ししないこと

濡れた手で操作すると、感電の恐れがあります。



ぬれ手禁止

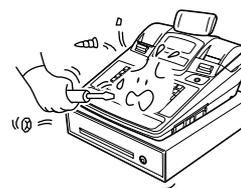


分解や改造、ご自身での修理はしないこと

火災・感電の恐れがあります。点検や修理については、お買い上げの販売店にご連絡ください。



分解禁止



⚠️注意

本機の上に液体の入った容器やアクセサリなどの金属類を置かないこと

こぼれて中に入ると、火災・感電の恐れがあります。



禁止

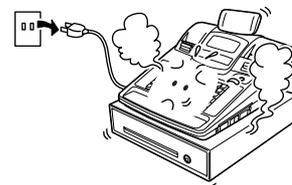


万一、煙が出たり変な臭いがしたときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に連絡すること

そのまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。



プラグを抜く



本機の内部にクリップなどの金属類、液体、燃えやすい物などを落としたり、差し込んだりしないこと

配線がショートし、火災・感電の恐れがあります。



禁止



万一、異物(金属片・液体)が本機に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に連絡すること

そのまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。



プラグを抜く

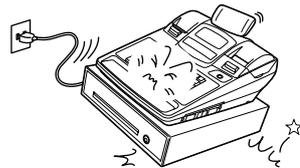


本機を落としたり、本機に強い衝撃を与えないこと

カバーなどが破損し、火災・感電の恐れがあります。



禁止



万一、本機を落としたり、カバーなどを破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に連絡すること

そのまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。



プラグを抜く



水がかかる場所で使用したり、水に濡らさないこと

内部に水が入ると、火災・感電の恐れがあります。



水ぬれ禁止



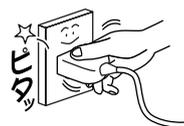
⚠️注意

電源プラグは、コンセントに根本まで確実に差し込むこと

確実に差し込んでいないと、火災・感電の原因となることがあります。



確実に差し込む

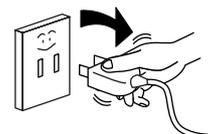


電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜くこと

電源コードを引っばると、中の芯線が切れたり露出したりして、火災・感電の原因となることがあります。



プラグを持つ



電源プラグは年1回以上コンセントから抜き、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃すること

ほこりがたまると、火災の原因となることがあります。



ほこりを取る

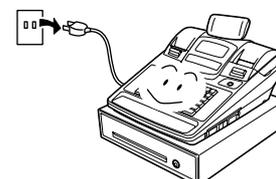


移動するときは、電源コードや他の接続コードを抜くこと

接続したまま移動するとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



コードを抜く



お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜くこと

感電の原因となることがあります。



プラグを抜く

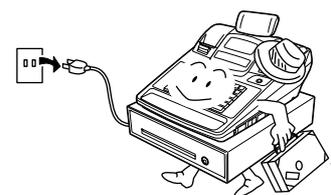


長期間使用しないときは安全のため、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くこと

火災の原因となることがあります。



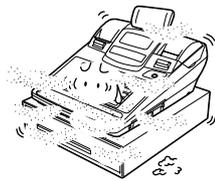
プラグを抜く



⚠️注意

湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる暑い場所に置かないこと

内部の温度が上がったり、絶縁が悪くなり、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いたところ、振動の多い場所に置かないこと

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

調理台や加湿器、熱器具のそばなど、油煙や湯気、熱が当たる場所に置かないこと

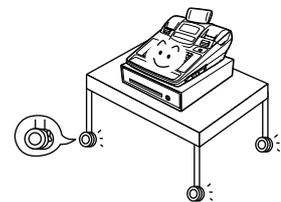
絶縁が悪くなったり、カバーや電源コードの被膜が溶け、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

本機をキャスター付きの台に設置したときは、必ずキャスター止めをすること

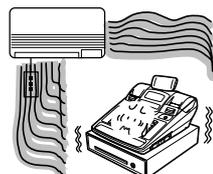
動いたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



キャスターを止める

冷気が直接当たる場所に本機を置かないこと

露がつき、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

本機の上に重い物を置かないこと

置いた物がバランスを崩して倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

⚠️注意

本機を移動するときは、必ず2人以上で行うこと

1人で移動しようとする、けがの原因となることがあります。



強制

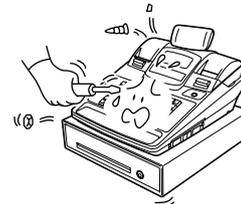


取扱説明書で指定する箇所以外のカバーの開閉、点検、清掃、消耗品の交換などはしないこと

感電・けがの原因となることがあります。



禁止



プリンタのヘッド部周辺は高温になっている場合があるので、消耗品の交換時などに手を触れないこと

やけどの原因となることがあります。



接触禁止



レシートカバーを閉めるときは、手を挟まないこと

挟み込むと、けがの原因となることがあります。



挟まれ注意

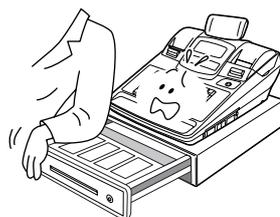


開いている引き出し(ドロワー)に寄りかからないこと

落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止



引き出し(ドロワー)を開けるときは、まわりに子供がいないことを確認すること

確認しないで開けると子供の顔や頭に当たり、けがの原因となることがあります。



注意



カッター部には手を触れないこと

けがの原因となることがあります。



接触禁止



お願い

本機を正しくお使いいただくために、次のことを守ってください。守らないと、故障・誤動作・破損の原因となります。

<p>●急激な温度変化を与えないでください。 結露が生じ、故障・誤動作の原因となります。</p>	
<p>●ほこりの多いところ、振動が強いところに置かないでください。 故障・誤動作の原因となります。</p>	
<p>●直射日光の当たるところ、熱器具や調理台のそば、水や油煙のかかるところには置かないでください。 故障・誤動作・破損・変形の原因となります。</p>	
<p>●磁石やスピーカーなど、磁気を発するものの近くに置かないでください。 故障・誤動作の原因となります。</p>	
<p>●テレビやラジオの近くでは使用しないでください。 電波妨害を引き起こす原因となります。</p>	
<p>●本機を落としたりぶつけたり、本機に強い衝撃を与えないでください。 故障・誤動作・破損・変形の原因となります。</p>	
<p>●お手入れをするときは、シンナーやベンジンなどの薬品類を使用しないでください。 変質・変形・変色・故障の原因となります。</p>	
<p>●印字した用紙の表面を先の尖ったものでこすったり、火を近づけたり、水をかけたり、薬品・溶剤等で拭かないでください。 印字内容の判読不能の原因となります。印字面の堅牢性を確認の上、適切な方法で取り扱ってください。</p>	
<p>●当社指定の用紙を使用してください。 当社指定品以外の用紙を使用すると、印字品質への悪影響や故障の原因となります。</p>	
<p>●用紙は室温で適度な湿度のところに保管してください。 直射日光の当たるところ、高温で多湿なところに保管すると、変質・変色の原因となります。また、変質・変色した用紙を使用すると、印字品質への悪影響や故障の原因となります。</p>	
<p>●オプション類は当社純正品(指定品)を使用してください。 当社純正品(指定品)以外を使用すると、故障・誤動作の原因となります。</p>	

お願い

- 本機を設置する場所の近くで、かつ、電源プラグを容易に抜き差しできる位置にコンセントがあることを確認してください。
- コンセントの周辺には障害物を置かないでください。

本書の構成と表記について

本書の構成

<p>ご使用になる前に (P.14~34)</p>	<p>各部の名前とはたらき、引き出しの取り扱い、初めてご使用になる前の準備、一日の基本的な操作の流れ、レシート・ジャーナル・領収証の見方などについて説明します。 本機をお使いになる前に必ずお読みください。</p>
<p>一日の操作 (P.35~46)</p>	<p>《登録》《MGR》《》の各モードにおける主な登録操作について説明します。</p>
<p>便利な操作 (P.47~58)</p>	<p>《登録》《MGR》《》における機能キーや締めキーの便利な使い方について説明します。</p>
<p>その他の設定と設定内容の確認 (P.59~70)</p>	<p>『初めてご使用になる前の準備』を実施していただくと、基本的な設定が自動設定されます。 ここでは、《設定》モードで設定する部門データや消費税関連の設定について説明します。</p>
<p>売上の点検と精算 (P.71~80)</p>	<p>売上・累計・累計2の点検や精算の操作について説明します。 点検・精算操作では、《登録》《MGR》《》の各モードで登録した取引の日計メモリーの点検／精算、累計および累計2メモリーの点検／精算レポートを発行できます。</p>
<p>困ったときは (P.81~91)</p>	<p>本機に何らかの異常や不具合が生じたときの、適切な処置方法について説明します。</p>

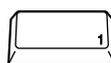
操作に関する表記

●キーの表記

- 説明文中の本機のキーは、次のように表記します。

0 ~ **9** (C) (万券) (値引) (信計) (小計) (預/現計) (部門1)

- 操作順を説明するときのキーは、次のように表記します。

 ~     

本書で使用しているマークの意味

お願い : できないこと、してはいけないこと、注意していただきたい情報を記述しています。

補足 : 知っていると便利なことや補足情報を記述しています。

➡) : 詳しい説明のある項目やページを記述しています。
例) (➡『故障かなと思ったら』) (➡ P.81)

お知らせ

- 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容および本機の仕様に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しております。万一、ご不審な点や誤り、お気づきの点がございましたら、お買上げの販売店までご連絡ください。
- 本機(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格などには準拠しておりません。本機を日本国外で使用された場合、当社は責任を負いかねます。また、当社は本機に関する日本国外での保守サービス、および技術サポートなどは行っておりません。
- 本書に記載している会社名、商品名は、各社の登録商標または商標になっている場合があります。

店名ロゴの作成依頼について

本機では、ロゴチップを利用して、お店独自の店名ロゴをレシートへ印字することができます。

本機に同梱されている「ロゴチップ作成 注文書」に必要事項を記入し、同梱の封筒で郵送ください。ロゴチップを利用して次の設定が同時に実施可能です。

- ※ ①レシートの店名ロゴ
- ※ ②レシートの住所／電話番号



- ※ ①領収証の店名
- ※ ②領収証の住所／電話番号

※：本機の設定操作では設定できません。ロゴチップをご利用ください。

- ロゴチップは代引き宅急便にてお届けいたします。お届け時に作成料金(3,150円(税込み))のお支払いをお願い致します。(離島など一部地域を除きます)
- ロゴチップのお届けには、ご注文から2週間前後かかります。日数に余裕をもってご注文ください。

〔ロゴチップを利用しない場合のサンプル〕

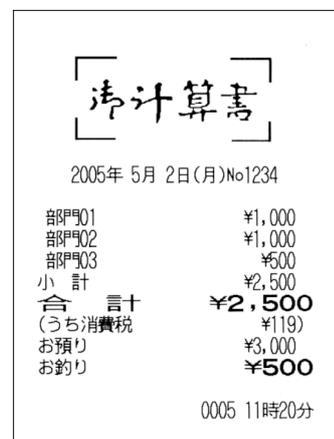
お問い合わせ先

納期・注文書の書き方などのお問い合わせは…

東芝テック株式会社
ロゴチップ作成センター

☎0120-650-394

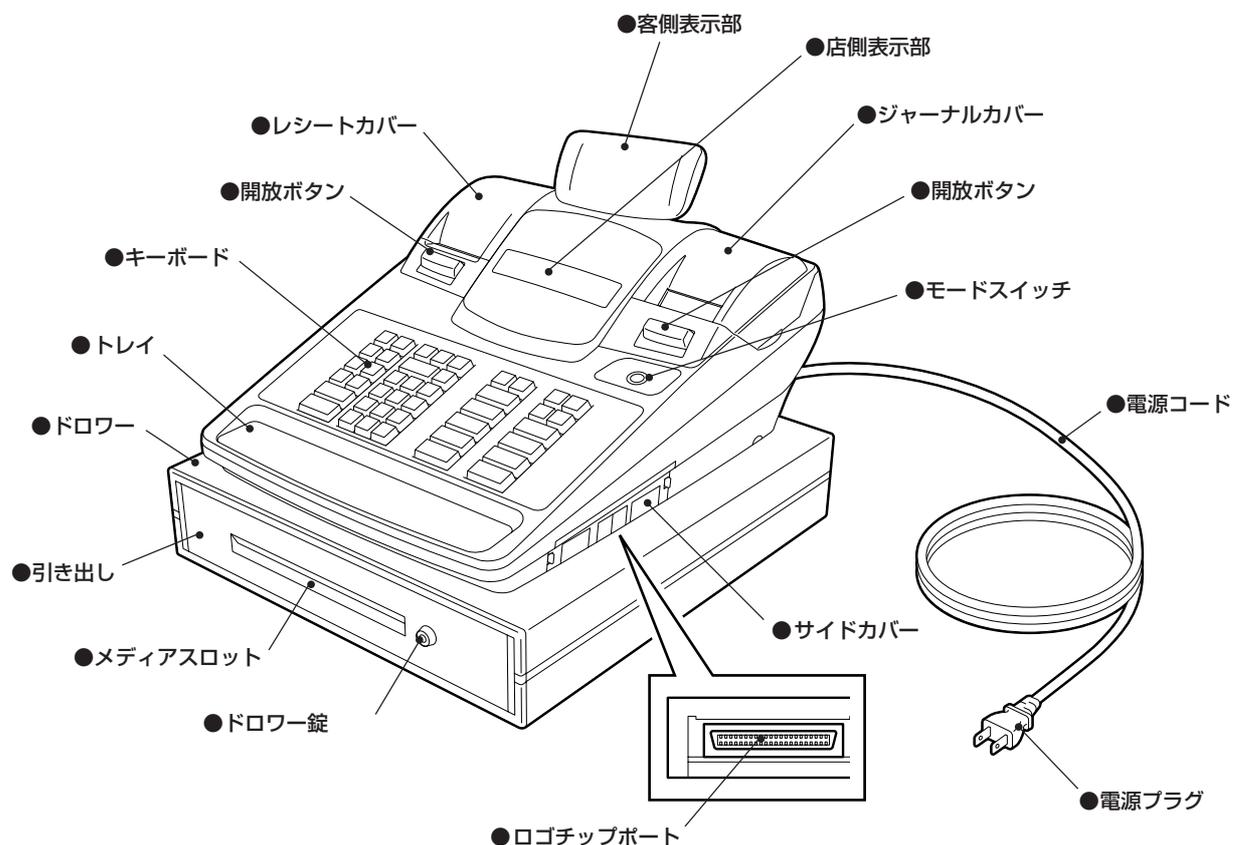
受付時間／9:00～17:00(土・日・祝日・弊社特別休日を除く)



各部の名前とはたらき

外観

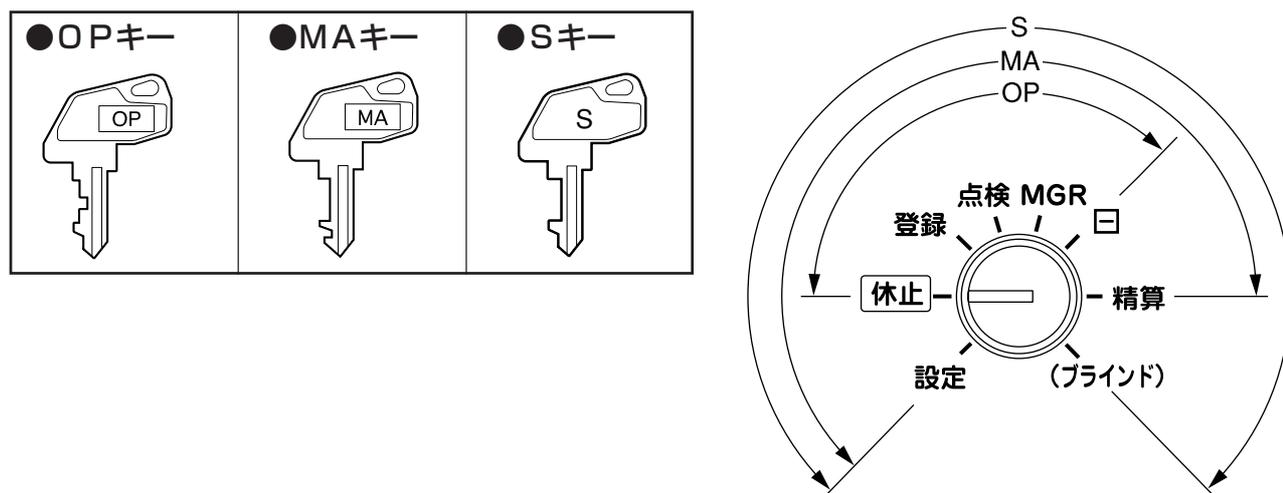
ご使用になる前に



モードスイッチのはたらき

付属の3種類のモードキー(OP, MA, S)で、本機の操作モードを切り替えます。

3種類のモードキーにはそれぞれ回せる範囲が決められています。また、《休止》と《登録》の位置で、すべてのモードキーが抜き差しできます。



鍵位置	はたらき
休止	操作をしないときこの位置にします。 表示が消え、すべてのキー操作が禁止されます。
登録	売上の登録をするときこの位置にします。
点検	売上状況を点検したり、設定内容を確認するときこの位置にします。 売上データはクリアされません。
MGR	トレーニング操作をするときこの位置にします。
⊖ (レジマイナス)	訂正(レジマイナス)登録をするときこの位置にします。 店側表示部の(-)ランプが点灯します。
精算	売上データを精算するときこの位置にします。 精算操作を行うと、売上データはクリアされます。
設定	日付や時刻、部門などを設定するときこの位置にします。
(ブラインド)	開梱時の初期操作を行うときのみこの位置にします。

店側／客側表示部について

モードスイッチの位置により、文字表示（液晶表示）画面に表示する内容や表示文字の大きさ、表示文字数／行数などが異なります。

店側表示部



客側表示部



数字／金額表示(LED表示)

項目名	表示内容
部門	登録した商品の部門コードを2桁で表示します。
リピート	リピート登録時、リピート回数を1桁で表示します。
金額／お会計	登録中の商品の単価やお買い上げ金額、釣り銭額などを表示します。

*《設定》《点検》《精算》モード時、表示内容は異なります。

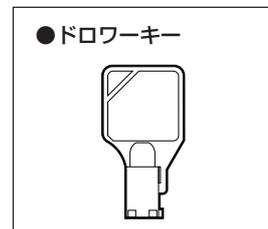
状態表示(ランプ表示)

ランプ名	色	点灯内容
エラー	赤	エラーが発生したとき点灯します。エラーを解除すると消灯します。
(-)	緑	モードスイッチが(-)位置のとき点灯します。
レシート停止	赤	レシート発行停止中のとき点灯します。
トレーニング	緑	トレーニング操作の開始を宣言したとき点灯し、終了を宣言したとき消灯します。
合計	緑	合計金額を表示しているとき点灯します。
小計	緑	小計金額を表示しているとき点灯します。
お釣	赤	釣り銭額を表示しているとき点灯します。

*《設定》《点検》《精算》モード時、点灯しないランプがあります。

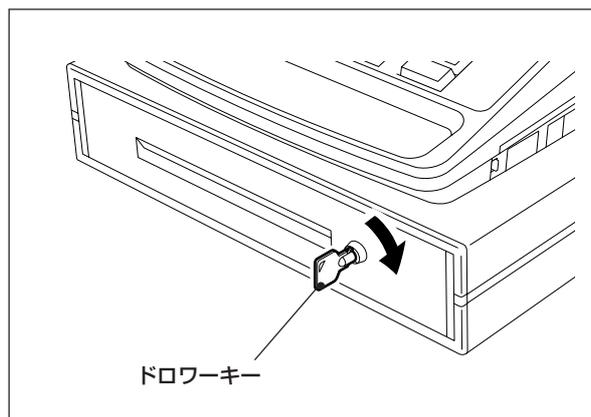
引き出しを施錠する

引き出しは、売上登録の締めキー操作や両替キーで自動的に開きます。
引き出しを施錠するときは、次の手順で行ってください。



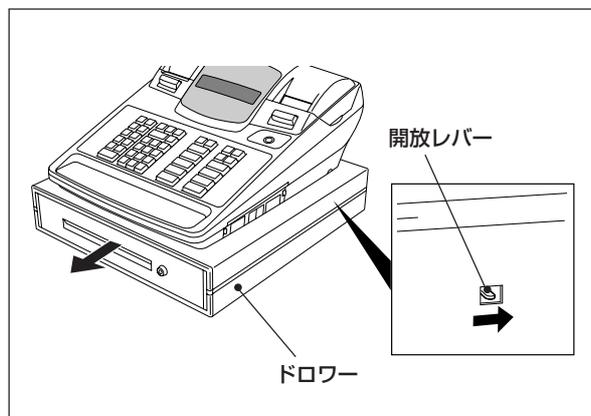
1 付属のドロワーキーをドロワー錠にを差し込みます。

2 ドロワーキーを右に90°回すと、引き出しがロックします。



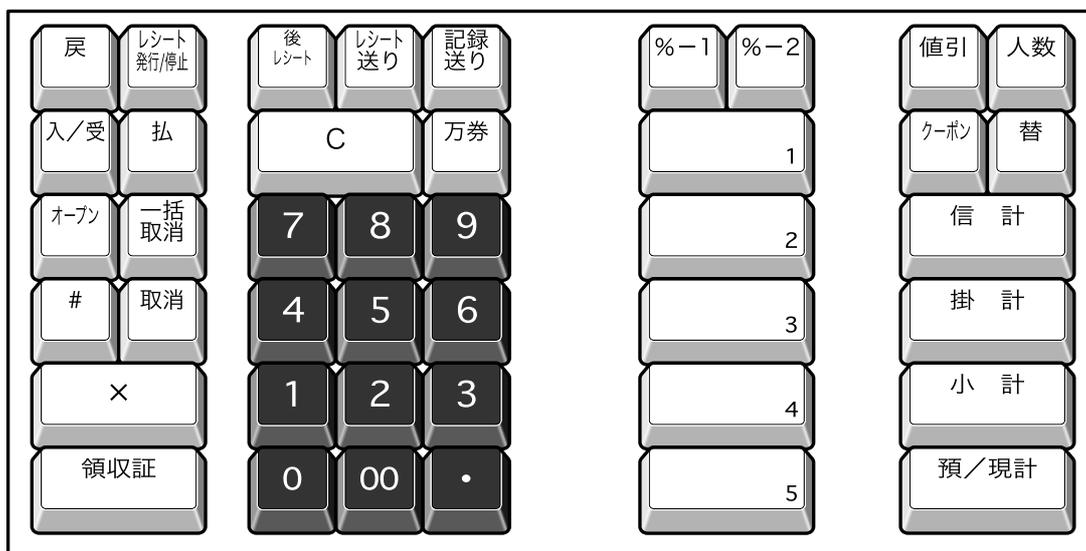
補足

- 万一、停電や故障時などに手動で引き出しを開けるときは、本機後ろ側のドロワー底部の開放レバーを矢印の方向に押してください。ただし、引き出しがドロワーキーで施錠されているときは、開放レバーを押しても引き出しは開きません。



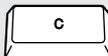
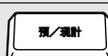
キー配列とキーのはたらき

キーの配列



キーのはたらき

キー	キーの名前	はたらき(用途)
	・戻しキー	返品登録や逆上がり訂正するときに使います。
	・レシート発行/停止キー	レシートの発行を停止するときに使います。このキーを押すごとにレシート停止ランプが点灯/消灯します。
	・入/受キー	売上に関係のない現金(掛売りの入金や釣り銭準備金など)を入金するときに使います。
	・払キー	売上に関係のない現金を支払うときに使います。
	・オープンキー	部門の単価や置数制限を一時的に解除するときに使います。
	・一括取消キー	売上の登録途中で登録済みデータをすべて取り消すときに押します。 このキーを押した後に (取消) キーを押すと、一括取消(キャンセル)を実行します。 (C) キーを押すと一括取消は中止となります。
	・#(不加算)キー	売上集計に関係のない任意の番号(伝票番号、顧客番号、クレジットカード番号など)を印字するときに使います。
	・取消キー	直前の登録を取り消すときに押します。 また、(一括取消) キーを押した後にこのキーを押すと、一括取消(キャンセル)を実行します。
	・X(乗算)キー	乗算登録(数量×単価)するときに使います。

キー	キーの名前	はたらき(用途)
	・領収証キー	領収証を発行するときに使います。
	・後レシートキー	レシートの発行を停止している状態で、必要に応じてレシートを発行するときに使います。
	・レシート送りキー	レシートを紙送りするときに使います。
	・記録送りキー	記録紙(ジャーナル)を紙送りするときに使います。
	・C(クリア)キー	数値を入れ間違えたとき、エラーを解除するときに使います。 操作エラーが発生すると長いエラー音(約2秒)が鳴ります。このようなときは、 (C) キーを押してから正しい操作をしてください。誤ったキー操作をしたときは、短いエラー音(約0.5秒)が鳴りますが、エラーは自動的に解除されます。入力した数値は記憶されていますので、引き続き操作は可能ですが、 (C) キーを押してから正しい操作をしてください。
	・万券キー	万円札を預かったときに使います。
	・置数キー	単価や数量、値引き額、割引率などの数値を入力するときに使います。
	・小数点キー	割引率などで小数点以下の数値を入力するときに使います。
	・%-(割引)キー	個々の売上商品や小計額に対して割引するときに使います。
	・値引きキー	個々の売上商品や小計額に対して値引きするときに使います。
	・人数キー	お客様の人数を登録するときに使います。
	・クーポンキー	クーポン券で支払われるとき使います。
	・両替キー	両替するとき使います。
	・信計キー	クレジットカードや小切手で支払われるとき使います。
	・掛計キー	商品をつけ(掛け売り)で売るときに使います。
	・小計キー	小計額を算出するときに使います。このキーを押すと小計ランプが点灯します。
	・預/現計キー	現金で支払われるとき使います。
	・部門キー	個々の商品を登録するときに使います。このキーを使って登録すると、部門別の売上管理ができます。

補足

- ・部門とは、お店の商品を一定の条件(種類、性格、用途等)のもとに分類した商品群のことです。あらかじめ商品を部門別に登録しておく、売上金額や点数が部門別に確認でき、商品管理が容易にできます。例えば、お店が書店でしたら、部門1は週刊誌、部門2は月刊誌、部門3は辞書・参考書のように商品を分類できます。

初めてご使用になる前の準備

ご使用になる前に

ここでは、初めて本機をご使用になる前の準備について説明します。

包装箱から製品を取り出し、カバーなどを止めているテープをすべてはがし、順番どおりに行ってください。

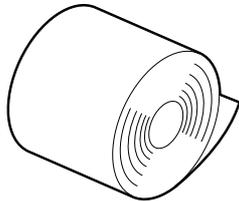
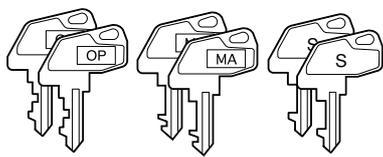
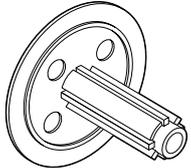
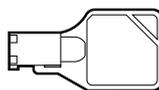
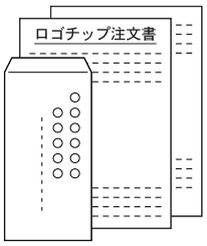
⚠ 注意

- 包装箱から本機を取り出すときは、必ず2人以上で行うこと
本機は重いので、けがの原因となることがあります。

1 付属品を確認する

付属品がすべてそろっているか確認してください。

万一、不足しているものがある場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。

<p>●用紙(2巻)</p> 	<p>●モードキー(1セット)</p>  <p>*OP、MA、Sキーが各2個</p>	<p>●巻き取りリール(1個)</p> 
<p>●ドロワーキー(2個)</p> 	<p>●ロゴチップ作成 注文書 ●注文用封筒 ●注文書記入例 (1セット)</p> 	<p>●取扱説明書(本書)</p> 

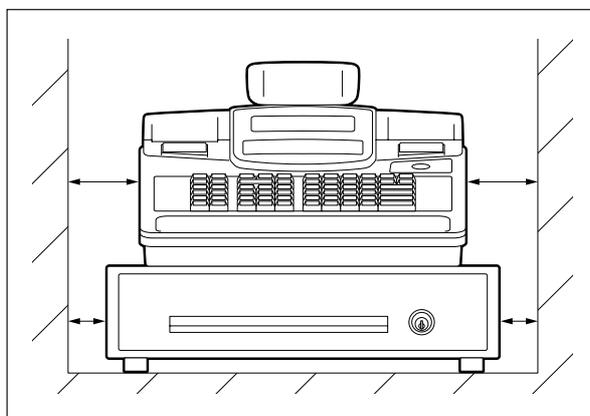
2 本機を設置する

『安全上のご注意』をよくお読みの上、操作するための十分なスペースが確保でき、風通しが良く、平坦で水平な場所に本機を設置してください。また、本機の周辺には、右図のように十分な空間を確保してください。

お願い

- 本機を運搬、設置するときは、本機に強い衝撃や振動を与えないでください。故障の原因となります。
- 本機を設置する場所の近くで、かつ、電源プラグを容易に抜き差しできる位置にコンセントがあることを確認してください。また、コンセントの周辺には障害物を置かないでください。

【正面から見た図】



3 電源を入れる

電源コードは次の手順でコンセントに接続してください。

お願い

- 本機が単独で電源の供給を受けられるコンセントであることを確認してください。
- 本機が電源の供給を受けるコンセントに、消費電力の大きな電気製品を接続しないでください。同じコンセントから電源の供給を受けると、他の電気製品に不具合を及ぼす原因となります。

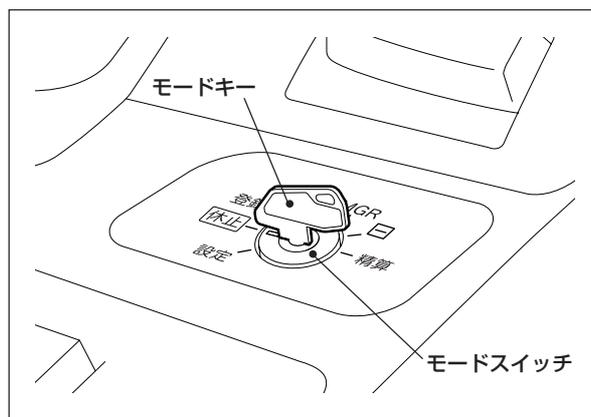
警告

- 交流100V以外のコンセントに差し込まないこと
火災・感電の恐れがあります。
- タコ足配線や延長コードを使用した配線はしないこと
電源容量を超えると、火災・感電の恐れがあります。
- 電源コードは無理に曲げたり、傷つけたり、引っ張ったり、重いものを乗せたり、加熱したりしないこと
電源コードを傷つけると、火災・感電の恐れがあります。万一、電源コードを傷つけたときは、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと
濡れた手で抜き差しすると、感電の恐れがあります。

⚠ 注意

- 電源プラグは、コンセントに根本まで確実に差し込むこと
確実に差し込んでいないと、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜くこと
電源コードを引っばると、中の芯線が切れたり露出したりして、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグは年1回以上コンセントから抜き、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃すること
ほこりがたまると、火災の原因となることがあります。

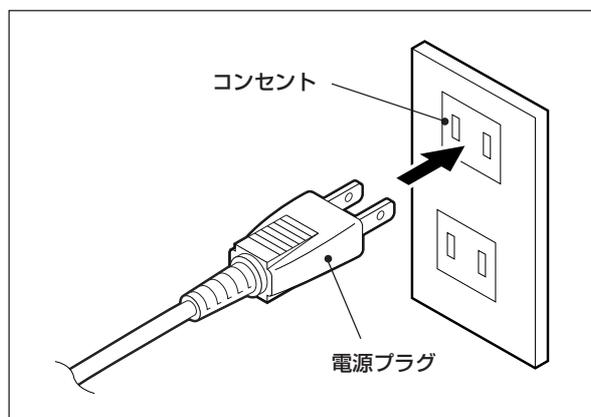
- 1** 付属のモードキーをモードスイッチに差し込み、《休止》の位置に合わせます。



- 2** 電源プラグをコンセントに根本まで確実に差し込みます。

補足

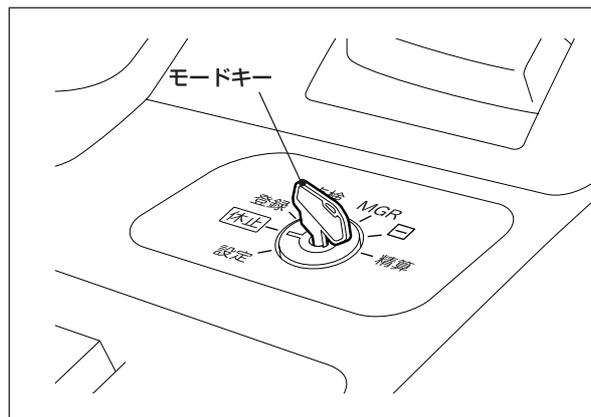
- 電源プラグをコンセントに差し込むと、本機に電源が供給されます。ただし、操作可能な状態ではありません。



- 3** モードキーを《休止》以外に合わせます。

補足

- 閉店後や電源プラグをコンセントから抜くときは、モードキーを《休止》にしてください。



4 レシート用紙をセットする

レシート用紙は次の手順でセットしてください。

レシート用紙は当社認定の純正品を、お買い上げの販売店で求めください。

- 58R-80TRSC(標準タイプ)
- 58R-80TRHC(高保存タイプ)

補足

- 純正品以外のレシート用紙をご使用になった場合、その結果に対して当社は責任を負いかねます。他社のレシート用紙をご使用になると、印字不良や紙詰まりの原因となります。

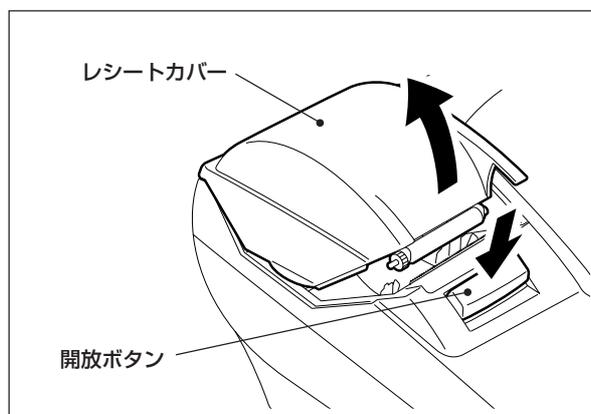
⚠ 注意

- プリンタのヘッド部周辺は高温になっている場合がありますので、消耗品の交換時などに手を触れないこと
やけどの原因となることがあります。
- カッター部には手を触れないこと
けがの原因となることがあります。
- レシートカバーを閉めるときは、手を挟まないこと
挟み込むと、けがの原因となることがあります。

お願い

- ヘッド部周辺が高温になっていないときでも、印字ヘッドの発熱部に直接手を触れないでください。静電気により印字ヘッドが破損する原因となります。
- ペンなど先の堅いもの、鋭利なものを印字ヘッドに当てないでください。印字ヘッドに傷が付き、印字不良や故障の原因となります。

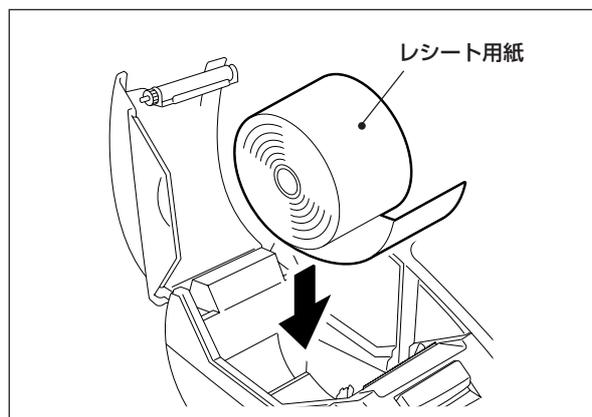
- 1 開放ボタンを押し、レシートカバーを開けます。



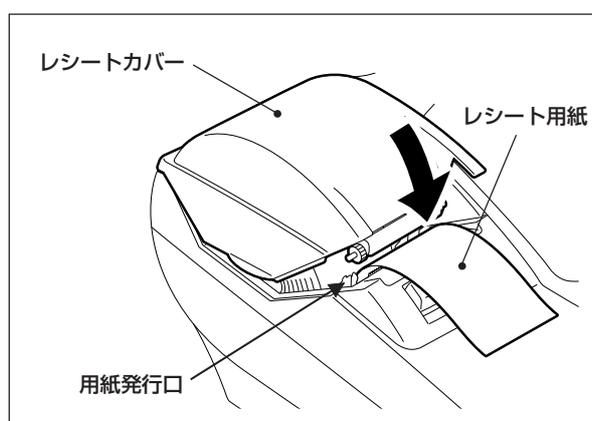
2 レシート用紙を右図の向きにセットします。

お願い

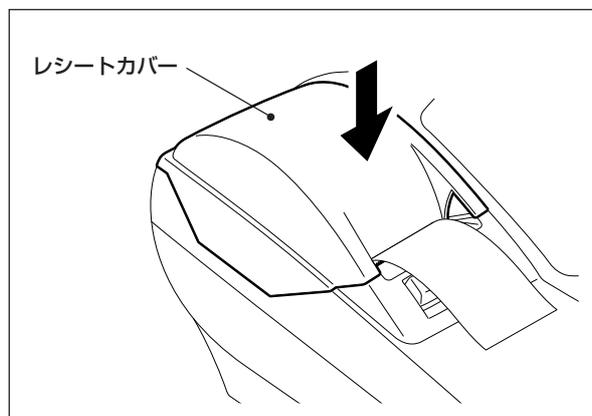
- レシート用紙のセットする向きを間違えないください。逆向きにセットすると印字されません。



3 用紙発行口までレシート用紙を引き出し、用紙を手で押さえながらレシートカバーを静かに下ろします。



4 「カチッ」と音がするまでレシートカバーを上から押さえ、確実に閉めます。



5 ジャーナル用紙をセットする

ジャーナル用紙は次の手順でセットしてください。

ジャーナル用紙は当社認定の純正品を、お買い上げの販売店でお求めください。

- 58R-80TRSC(標準タイプ)
- 58R-80TRHC(高保存タイプ)

補足

- 純正品以外のジャーナル用紙をご使用になった場合、その結果に対して当社は責任を負いかねます。他社のジャーナル用紙をご使用になると、印字不良の原因となります。

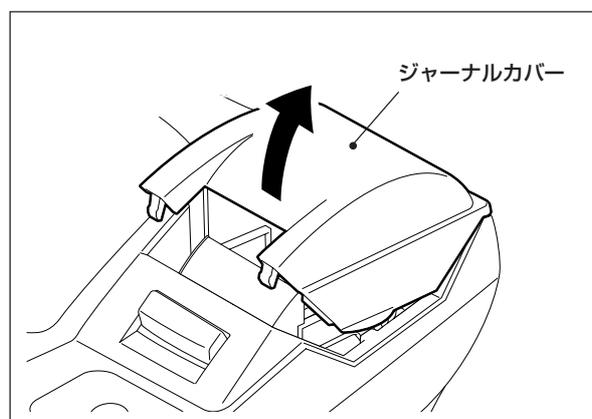
注意

- プリンタのヘッド部周辺は高温になっている場合がありますので、消耗品の交換時などに手を触れないことやけどの原因となることがあります。

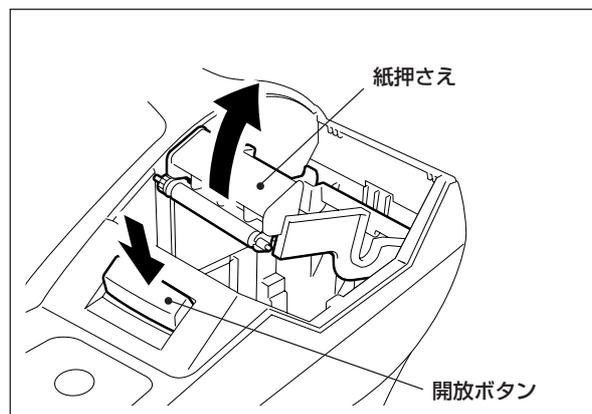
お願い

- ヘッド部周辺が高温になっていないときでも、印字ヘッドの発熱部に直接手を触れないでください。静電気により印字ヘッドが破損する原因となります。
- ペンなど先の堅いもの、鋭利なものを印字ヘッドに当てないでください。印字ヘッドに傷が付き、印字不良や故障の原因となります。

1 ジャーナルカバーを取り外します。



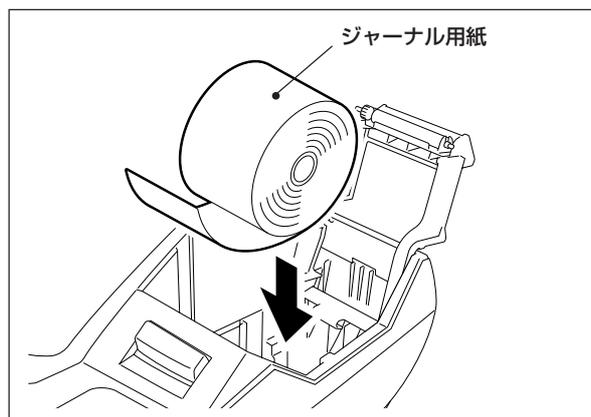
2 開放ボタンを押し、紙押さえを上げます。



3 ジャーナル用紙を右図の向きにセットし、用紙を20~30cm引き出します。

お願い

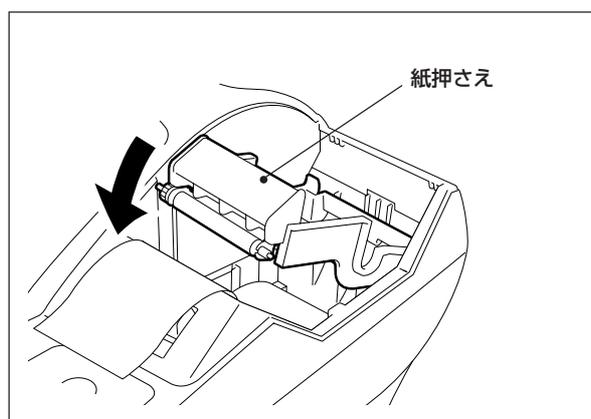
- ジャーナル用紙のセットする向きを間違えないでください。逆向きにセットすると印字されません。



4 紙押さえを静かに下ろし、「カチッ」とロックするまで押します。

お願い

- 必要以上に強い力で紙押さえを押さないでください。紙押さえが破損する原因となります。



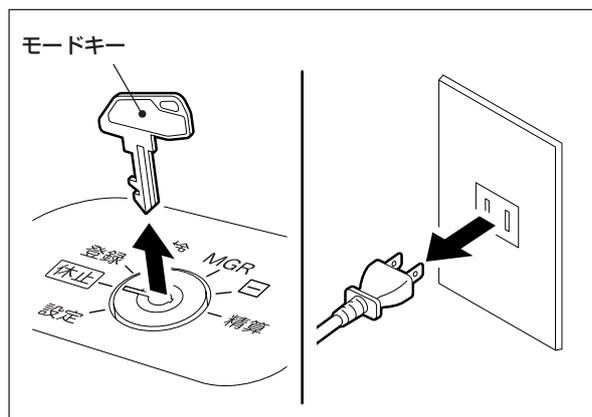
6 メモリーをクリアする

本機を初めてご使用になるときは、次の手順でメモリー内のデータを 1度だけ 消去してください。

お願い

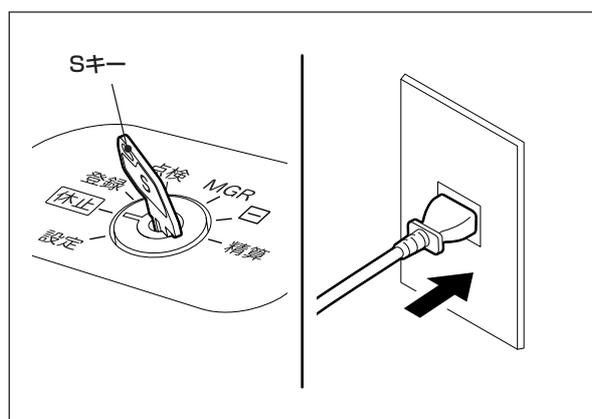
- お買い上げの販売店でお客様向けに部門データなどを設定済みの場合は、この操作を絶対に行わないでください。 設定されているデータがすべて消去されます。
- 本機の運用を開始した後は、絶対にメモリーをクリアしないでください。売上データや設定データが消去されます。運用開始後にメモリーをクリアした場合、その結果に対して当社は責任を負いかねます。
- メモリーをクリアした後は、Sキー(モードキー)を紛失しないよう大切に保管してください。

1 モードキーを《休止》に合わせ、モードスイッチからモードキーを抜きます。



2 コンセントから電源プラグを抜きます。

3 モードスイッチにSキーを差し込み、《ブラインド》位置に合わせます。

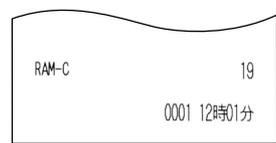


4 再び、電源プラグをコンセントに根本まで確実に差し込みます。

5 次の順にキー操作します。



6 メモリー内のデータが削除されると、“RAM-C”を印字したレシートが発行されます。



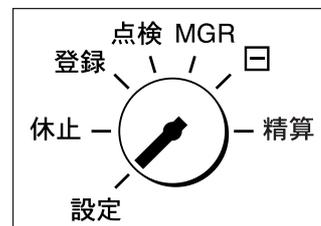
7 Sキーを《休止》に合わせ、モードスイッチから抜きます。

補足

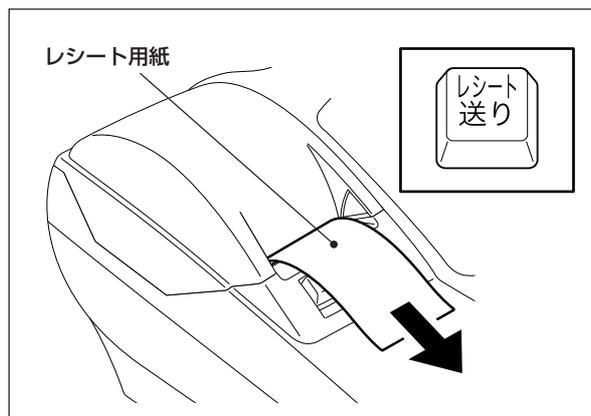
- 表示部に“P-O P E n”が表示されたときは、レシートカバーを確実に閉める (▶▶P.28) か、またはジャーナルの紙押さえを確実にロック (▶▶P.29) してください。

7 レシート送りを確認する

- 1** MAキーをモードスイッチに差し込み、
《設定》に合わせます。

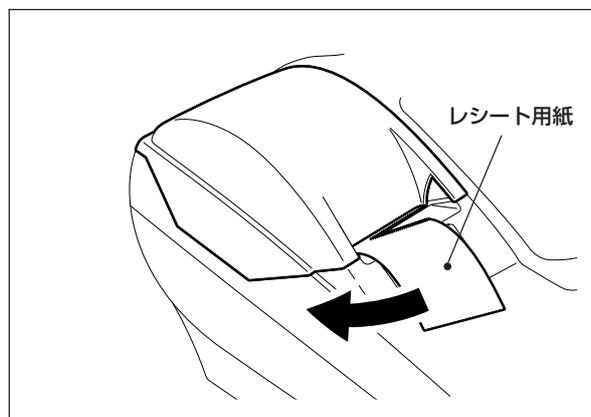


- 2** **レシート送り** キーを2～3秒間押し、レシートが正しく送られることを確認します。



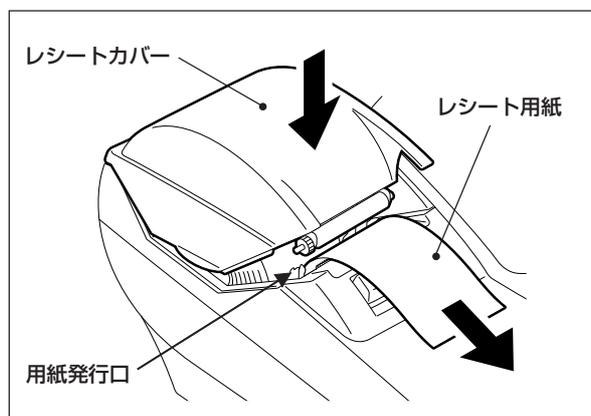
- 3** 紙送りされた余分なレシートを切り取ります。

これでレシート用紙のセットは完了です。



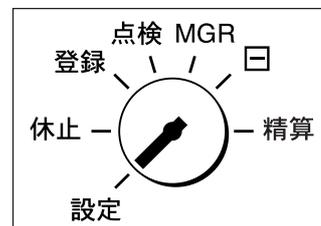
補足

- もし、表示部に“P O P E N”が表示され、一番左の「P」が点滅しているときは、開放ボタンを押してレシートカバーを開け、レシート用紙を用紙発行口まで引き出してレシートカバーを「カチッ」と音がするまで上から押さえ、確実に閉めてから**C**キーを押してください。

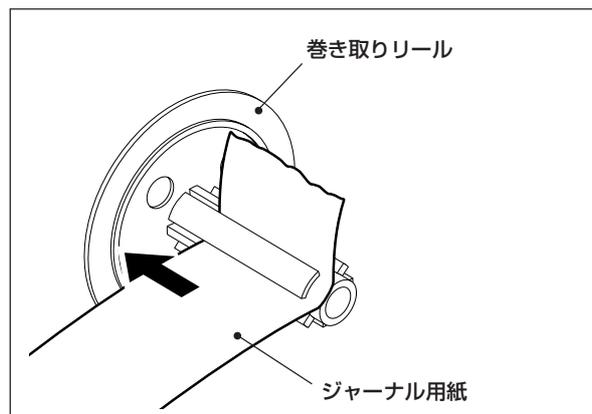


8 ジャーナル用紙を巻き取りリールへセットする

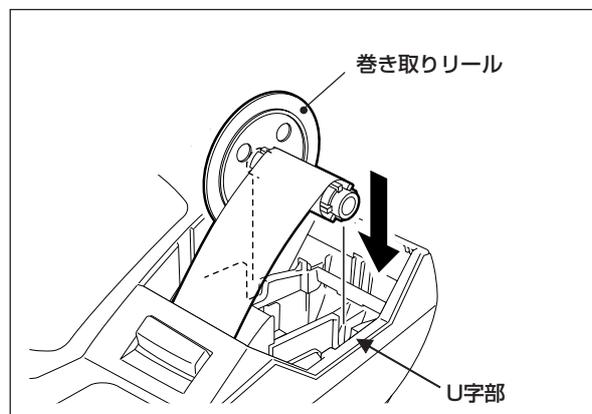
- 1** MAキーをモードスイッチに差し込み、《設定》に合わせます。



- 2** ジャーナル用紙の先端部を、付属の巻き取りリールの溝に挟み込み、リールに2～3回巻き付けます。



- 3** 巻き取りリールを紙押さえのU字部にセットします。

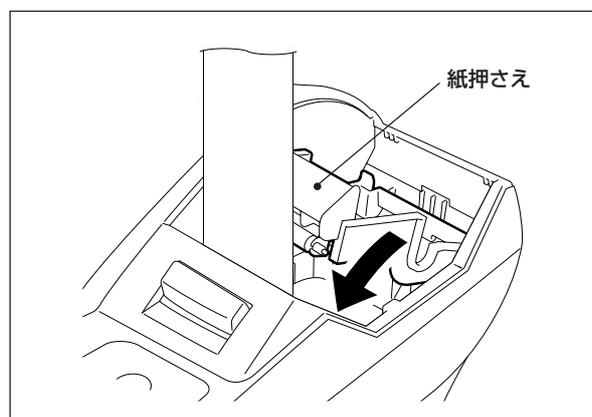


- 4** 用紙のたるみが無くなるまで **記録送り** キーを押し、ジャーナルカバーを元の位置に取り付けます。

これでジャーナル用紙のセットは完了です。

補足

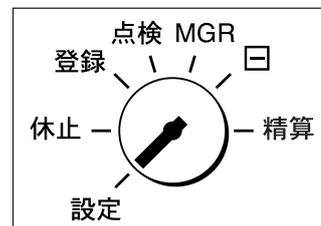
- もし、表示部に“P-O-P O P E n”が表示され、左から二番目の「P」が点滅しているときは、開放ボタンを押して紙押さえを上げ、再び紙押さえを「カチッ」とロックするまで押してから **C** キーを押してください。



9 時刻と日付を合わせる

1 MAキーをモードスイッチに差し込み、《設定》に合わせます。

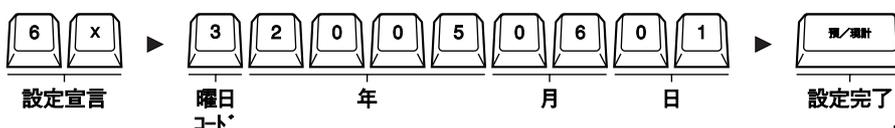
2 時刻を合わせます。
【例】午後8時15分に合わせるときは；



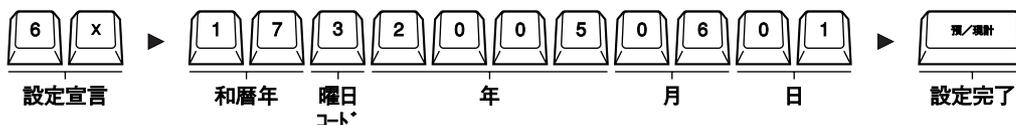
補足

- 時刻は24時間計で入力してください。
- あり得ない時刻(例: 2465)を入力するとエラーとなります。
- (C) キーを押してエラーを解除し、正しい時刻を入力し直してください。

3 日付を合わせます。
レシート上への日付印字には、西暦と和暦のいずれかを選択できます。
【例】2005年6月1日(水曜日)に合わせるとき(西暦日付)は；



【例】平成17年6月1日(水曜日)に合わせるとき(和暦日付)は；



補足

- 和暦年を入力しても、元号は印字されません。
- 日付は西暦年の8桁で入力してください。
- あり得ない日付(例: 20051332)を入力するとエラーとなります。
- (C) キーを押してエラーを解除し、正しい日付を入力し直してください。
- 曜日コードと日付の曜日が違っていても、エラーにはなりませんので注意してください。
- 曜日コードは以下のとおりです。

曜日	日	月	火	水	木	金	土
ユト*	0	1	2	3	4	5	6

10 消費税をお店に合わせて設定する

消費税の計算には、下記の3つの方法があります。

本機では、各部門キーに消費税の計算方式を設定することができますので、計算方式が混在するお店でも、間違いなく消費税を計算することができます。(▶P.60,61)

お買い上げ時、本機の部門キーはすべて内税方式にて設定されています。

● 内税方式:消費税が含まれている商品価格で販売する方式

【例】商品価格：800円

↓		
本体価格： 762円 消費税： 38円	➡	合計金額 800円

このままお使い頂けます。

● 外税方式:消費税が含まれていない商品価格に消費税を加算して販売する方式

【例】商品価格：800円

↓		
本体価格： 800円 消費税： 40円	➡	合計金額 840円

《税ステータスの変更》(▶P.63)

● 非課税方式:消費税を課税しないで販売する方式

【例】商品価格：800円

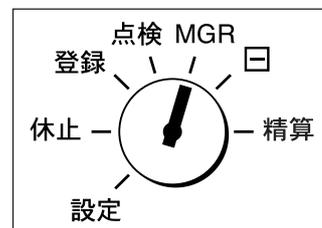
↓		
本体価格： 800円 消費税： 0円	➡	合計金額 800円

《税ステータスの変更》(▶P.63)

11 操作の練習(トレーニング)をする

売上登録の操作に慣れるため、本機にはトレーニングモードがあります。

- 1 MAキーをモードスイッチに差し込み、
《MGR》に合わせます。



- 2 トレーニングの開始を宣言します。



→ トレーニングランプが点灯し、トレーニング開始のレシートが発行します。



- 3 『一日の操作』や『便利な操作』を参照し、
売上の登録操作を行います。

補足

- トレーニング中に登録した売上データは、メモリーに加算されません。
- トレーニング中に締め操作を行っても、引き出しは開きません。
- トレーニング中に責任者(レジ担当者)を切り替えた場合、本機はエラーとなります。
- トレーニング中でも後レシート発行ができます。

- 4 トレーニングが終わったら、トレーニングの
終了を宣言します。



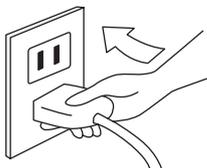
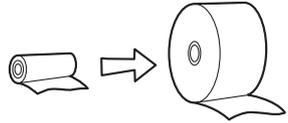
→ トレーニング終了のレシートが発行し、トレーニングランプが消えます。



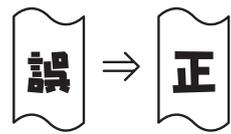
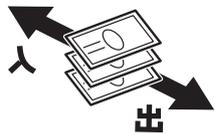
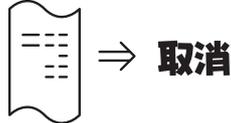
一日の基本的な操作の流れ

開店前の準備は

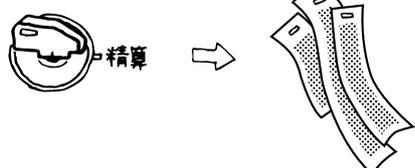
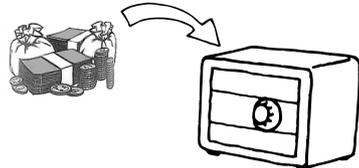
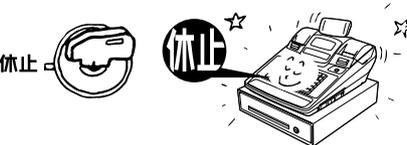
使用になる前

<p>①電源プラグを確認</p> 	<p>②日付・時刻を確認</p> 	<p>③用紙の残量と印字状態を確認</p> 	<p>④釣り銭準備金を確認</p> 
--	--	--	---

営業時間中は

<p>• 商品の現金販売</p> 	<p>• 値引き販売</p> 	<p>• 両替</p> 
<p>• クレジットカードでの販売</p> 	<p>• 割引販売</p> 	<p>• 領収証の発行</p> 
<p>• 掛け売り(つけ)での販売</p> 	<p>• 返品処理</p> 	<p>• 訂正</p> 
<p>• クーポン券や商品券での販売</p> 	<p>• 売上と関係しない現金の出し入れ</p> 	<p>• 登録の取り消し</p> 

閉店後は

<p>①一日の売上を集計(精算)</p> 	<p>②引き出し内の現金を別の場所に保管</p> 	<p>③モードキーを《休止》に合わせて抜く</p> 
--	--	---

レシート・領収証の見方

レシートとジャーナルの印字内容は、ほとんど同じ内容が印字されます。

ご利用になる前に

レシート

[清 算 書]

品川区品川123
TEL: 03-1234-5678

2005年 5月 2日(月) No1234

単品登録	部門01	¥200	
リピート登録	部門02	¥350	
	部門02	¥350	
乗算登録	5個 x 単500		
	部門03	¥2,500	
	小計	¥3,400	
割引登録	割引1		
	5%	-170	
	小計	¥3,230	
	合計	¥3,230	
	(うち消費税)	¥153)	
	お預り	¥4,000	
	お釣り	¥770	

0013 9時57分

店名ロゴ
ロゴチップ(別売)を取り付けるとお店独自のロゴに変更できます。(→P.13)

レジスターNo.

小計額

割引率

割引額

合計額

内税額

預かり金額

時刻

レシート一連No.

お店の住所/電話番号
ロゴチップ(別売)を取り付けるとお店の住所、電話番号が印字できます。(→P.13)

領収証

レジスターNo.
1234-0013

レシート一連No.
0013

2005年 5月 2日月曜日

領 収 証

様

¥3,230-

(消費税 ¥153)

TECストア 品川区品川123
TEL: 03-1234-5678

*保管上のお願
財布等で保管載く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者

領収証No 0002

店名/住所/電話番号
※ロゴチップ(別売)を取り付けると、
店名、住所、電話番号が印字できます。(→P.13)

34 テックエンジニアリング株式会社

基本的なレジスターの登録操作

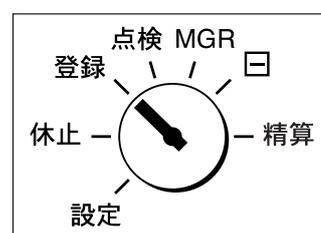
この登録操作での説明は、「税率5%の内税課税方式」の消費税計算(1円未満を切り捨て)に基づいた操作方法、およびレシートの印字例を掲載しています。

非課税方式または内税方式と非課税方式が混在している場合、操作方法は変わりませんが、レシートの印字内容が異なります。

登録操作を始める前に

登録操作を始める前に、モードスイッチの位置を《登録》にしてください。また、登録操作のトレーニングを行うときは《MGR》、間違えて登録した売上データを訂正するときは《 \ominus 》にしてください。

- 1 OPキーまたはMAキーをモードスイッチに差し込み、《登録》に合わせます。



- 2 表示部の『レシート停止』ランプが、点灯していないことを確認します。ランプが点灯しているときは、レシート発行/停止キーを押してください。



補足

- 『レシート停止』ランプが点灯していると、レシートは発行されません。
- レシート発行/停止キーを押すたびに、点灯/消灯が切り替わります。ただし、登録の途中では切り替えられません。

両替するとき…《両替》

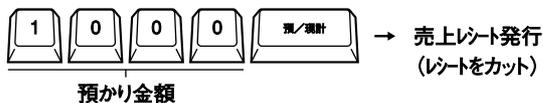
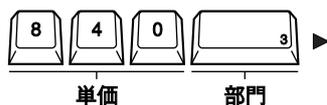


→ 引き出しが開きます。

商品をひとつだけ販売するとき… 《单品登録と釣り銭計算》

【例】 下記の商品を販売する。

単価	数量	部門	預かり金額
¥840	1	部門3	¥1,000



＜売上レシート＞

部門03	¥840
小計	¥840
合 言十	¥840
(うち消費税	¥40)
お預り	¥1,000
お釣り	¥160
0016 11時32分	

2つ以上の商品を販売するとき… 《点数売り登録と釣り銭計算》

【例】 下記の商品を販売する。

単価	数量	部門	預かり金額
¥520	1	部門1	¥5,000
¥840	1	部門3	
¥2,100	1	部門4	



＜売上レシート＞

部門01	¥520
部門03	¥840
部門04	¥2,100
小計	¥3,460
合 言十	¥3,460
(うち消費税	¥164)
お預り	¥5,000
お釣り	¥1,540
0017 11時32分	

同じ商品を複数販売するとき…《リピート登録》

【例】 下記の商品を販売する。

単価	数量	部門	預かり金額
¥520	2	部門1	¥5,000
¥840	3	部門3	

5 2 0 [] [] ▶

8 4 0 [] [] [] ▶

小計 5 0 0 0 預/残計 → 売上レシート発行
(レシートをカット)

＜売上レシート＞

部門01	¥520
部門01	¥520
部門03	¥840
部門03	¥840
部門03	¥840
小計	¥3,560
合 言十	¥3,560
(うち消費税)	¥189
お預り	¥5,000
お釣り	¥1,440
0018 11時33分	

同じ商品を数多く販売するとき…《乗算登録》

測り売り商品も乗算登録で登録できます。

【例】 下記の商品を販売する。

単価	数量	部門	預かり金額
¥520	10	部門1	¥10,000
¥1,050	2.8	部門5	

5 2 0 x 1 0 [] ▶

単価 数量

1 0 5 0 x 2 . 8 [] ▶

単価 数量

小計 1 00 00 預/残計 → 売上レシート発行
(レシートをカット)

＜売上レシート＞

10個 x 単520	
部門01	¥5,200
2.8個 x 単1,050	
部門05	¥2,940
小計	¥8,140
合 言十	¥8,140
(うち消費税)	¥387
お預り	¥10,000
お釣り	¥1,860
0020 11時36分	

補足

- 置数できる数量は0.001～999.999ですが、本機に記憶される数量は、小数点以下3桁目が四捨五入された小数点以下2桁までです。
- 乗算登録のリピート登録はできません。
- 乗算の計算結果が9桁以上になる場合は登録できません。
- 乗算の計算結果に小数点が含まれる場合、小数点以下は四捨五入されます。

領収証の発行操作

売上レシートが発行された直後に〔領収証〕キーを押すと、その取引の領収証を発行できます。
また、領収金額を手入力して領収証を発行することもできます。

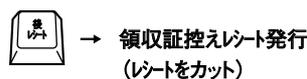
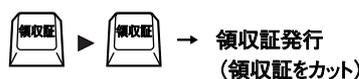
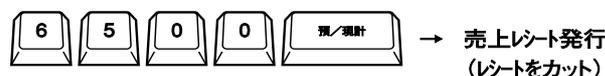
補足

- 《印紙レシート発行額の設定》(▶P.67)で発行額が設定されていると、設定額以上の売上レシートには、印紙を貼り付けるスペースができ、領収証にも印紙を貼り付けるエリアが印刷されます。

領収証を発行するとき…《領収証発行》

【例】以下の商品を登録して領収証と領収証控えレシートを発行する。

単価	数量	部門	預かり金額
¥3,150	1	部門2	¥6,500
¥2,100	1	部門4	
¥1,050	1	部門5	



<売上レシート>

部門02	¥3,150
部門04	¥2,100
部門05	¥1,050
小計	¥6,300
合 言十	¥6,300
(うち消費税	¥300)
お預り	¥6,500
お釣り	¥200
0005 9時16分	

<領収証控えレシート>

* 領収証 (控) *	
領収証No0002	
発行レシートNo0005	
領収証金額	¥6,300
0006 9時17分	

補足

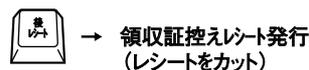
- 領収証控えレシート発行は省略できますが、お店の控えとして保管することをお勧めします。

<領収証>

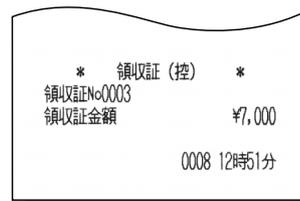
1234-0005	2005年 5月 2日月曜日
領 収 証	
様	
¥6,300-	
(消費税 ¥300)	
但し、	担当者
TECストア	東京都品川区東五反田2-17-2
	電話：03-1234-5678
*保管上のお願	領収証No 0002
財布等で保管載く場合、印刷面を内側に折って保管願います。	

任意の金額を入力して領収証を発行する(マニュアル発行)…《金額指定の領収証発行》

【例】7,000円の領収証を発行する。



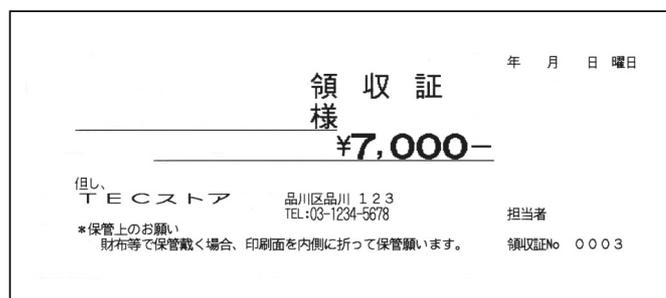
<領収証控えレシート>



補足

- マニュアル発行のときは、日付・曜日・一連No.・消費税・レジNo.は印字されません。
- 領収証控えレシート発行は省略できますが、お店の控えとして保管することをお勧めします。

<領収証>



キー操作を間違えたとき

「単価」や「数量」、「預かり金額」などの置数を間違えたとき、部門キーを押した後に間違いに気付いたときなどの訂正方法について説明します。

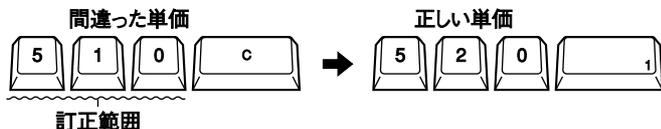
置数キーによる置数を間違えたとき… 《置数訂正》

置数キーによる置数の間違いは、部門キーや締めキーを押す前であればすべて **C** キーで訂正できます。

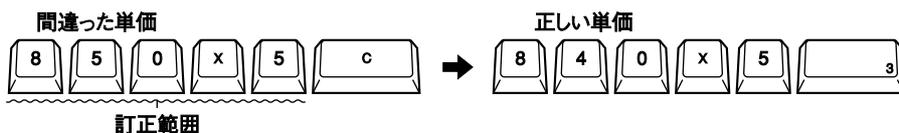
【例】以下の登録の途中で置数を間違えたとき。

	単価	数量	部門	預かり金額
①→	¥520	1	部門1	¥7,500 ←④
②→	¥840	5	部門3	
③→	¥1,050	2.2	部門5	

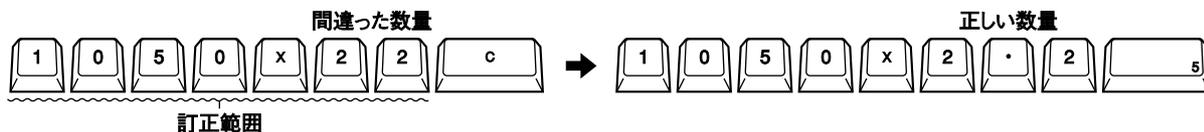
①単価を間違えたとき



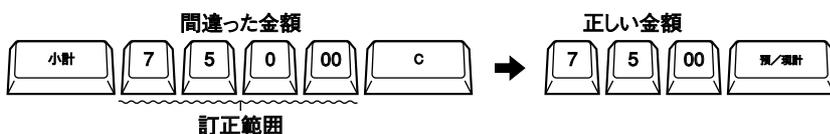
②乗算で単価を間違えたとき



③乗算で数量を間違えたとき



④預かり金額を間違えたとき



部門キーを押した後に訂正するとき… 《直前取消》

部門キーを押した後に単価や数量の間違いに気付いたときは、**取消**キーで取り消せます。

【例】以下の登録で、部門キーを押した後に間違いに気付いたとき。

	単価	数量	部門	預かり金額
①→	¥520	1	部門1	¥5,000
	¥850	3	部門3	

↑
②

<売上レシート>

部門01	¥520
3個 x 単850	
部門03	¥2,550
小計	¥3,070
合計	¥3,070
(うち消費税)	¥146
お預り	¥5,000
お釣り	¥1,930
	0010 13時00分

①単価を間違えて部門キーを押した

間違った単価



取消範囲

<正しい操作>



②数量を間違えて部門キーを押した

間違った数量



取消範囲

<正しい操作>



補足

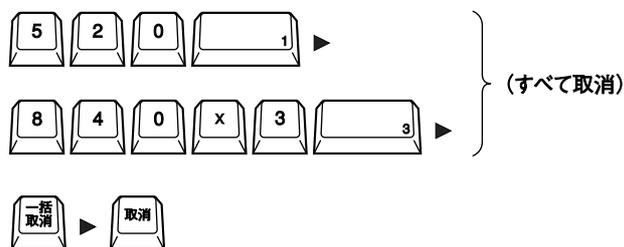
- ・ **取消**キーを押す前に**小計**や置数キー、またはその他のキーを押すと、直前取消はできません。
- ・ 人数登録の直前取消はできませんが、戻し登録の直前取消は可能です。
- ・ 部門のリピート登録時に**取消**キーを押すと、最後に登録した分だけが取り消され、リピート回数表示が1回分少なくなります。
- ・ 取り消した商品はレシートに印字されませんが、ジャーナルには取り消した商品と取消記号が印字されます。

登録途中の取引をすべて取り消すとき…《一括取消》

登録途中の取引をすべて取り消し、あらためて登録し直したり取引を中止するときは、《一括取消》と《取消》キーで取り消せます。(キャンセル)

【例】以下の登録をすべて取り消すとき。

単価	数量	部門	預かり金額
¥520	1	部門1	¥5,000
¥840	3	部門3	



<取引中止レシート>

部門01	¥520
3個 x 単840	
部門03	¥2,520
一括取消	¥3,040
*** 一括取消 ***	
0012 13時06分	

補足

- 《一括取消》キーを押した後に《取消》キーを押すと、一括取消が実行されます。
- 《一括取消》キーを押した後に《C》キーを押すと、一括取消が中止されます。
- 《預/現計》《信計》《掛計》キー等で締め操作を行った場合、一括取消はできません。
- 取引の内容が21商品以上ある場合、一括取消はできません。《預/現計》キーで締めて、レジマイナス登録で訂正してください。

返品(戻し)された商品の処理操作

取引の途中でも返品された商品の処理操作を行えます。登録後に登録間違いに気付いたときなどは、返品と同じ操作で「さかのぼり訂正」を行います。

返品処理には《登録》で行う返品登録と、《⊖》で行うレジマイナス登録があります。

取引中に返品登録するとき… 《返品(戻し)登録》

【例】 下記商品の登録中に返品登録する。

	単価	数量	部門	預かり金額
登録中に返品→ さかのぼり訂正→	¥520	1	部門1	¥1,000
	¥630	2	部門2	
	¥840	1	部門3	
	¥520	1	部門1	

<売上レシート>

部門01	¥520
部門02	¥630
部門02	¥630
戻	
部門03	-840
戻	
部門01	-520
小計	¥420
合 言十	¥420
(うち消費税	¥20)
お預り	¥1,000
お釣り	¥580
0014 13時10分	



登録中の返品



さかのぼり訂正



補足

- 返品(戻し)登録時にリピート登録はできません。
マイナス部門の返品(戻し)登録はできません。
- 「さかのぼり訂正」とは、登録後に登録内容の間違いに気付いたとき、何行か前の登録をさかのぼって訂正することです。「さかのぼり訂正」では戻キーを押した後に、間違えた登録操作と同じ操作を行ってください。ただし、「さかのぼり訂正」時もリピート登録はできませんので、乗算登録で訂正してください。

売上レシート発行後に返品登録するとき… 《レジマイナス登録》

すでに売り上げた商品(売上レシートを発行した商品)を返品登録するとき、モードスイッチを《 \ominus 》に合わせてから、登録操作と同じ手順で操作してください。

【例】昨日売り上げた下記商品を返品登録(レジマイナス登録)する。

単価	数量	部門	預かり金額
¥520	4	部門1	¥2,710
¥630	1	部門2	(現金)



<レジマイナスレシート>

**レジ マイナス	**
4個 X 単520	
部門01	¥2,080
部門02	¥630
小計	¥2,710
毛見 言十	¥2,710
(うち消費税)	¥129
**レジ マイナス	**
0019 13時17分	

補足

- レジマイナス登録後、登録操作を続けるときは、モードスイッチを《登録》に戻してください。

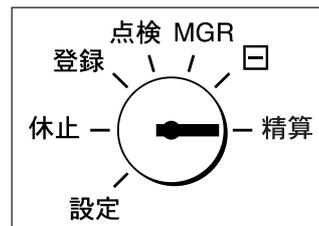
閉店後に行うこと

閉店後は、その日の売上の精算《日計売上明細の精算》を行ってください。

日計売上明細の精算レポートを発行し終わると、本機に記憶されている当日の売上合計金額や客数、人数などのデータは日計メモリーから消去(クリア)され、累計および累計2メモリーへ加算されます。

一日の売上集計とクリアを行う… 《日計売上明細の精算》

- 1** MAキーをモードスイッチに差し込み、
《精算》に合わせます。



- 2** **預/現計** キーを押すと、日計売上明細の精算レポートを発行します。



印字項目間の関係式… 《メモリーバランス》

- GT = Σ 売計
- 売計 = Σ 部門
- 純売上 = Σ グループ(全部門がグループに分類された時)
- 純売上 = 売計 + (%+) - (%-) - 値引
- 税抜き純売上 = 純売上 - Σ 内税
- 総売上 = 純売上 + Σ 外税 - 自動値引
- 現金在高 = 現計 + 掛計 + 信計 + クーポン計 + 前受
- 現金在高 = Σ 責任者
- 現金在高 = Σ 時間帯(取引と時間帯の精算が同時の時)
- 現金在高 = 現計 + 入金 - 支払 - クーポンの釣
- クーポン釣 = (掛計, 信計, クーポンの在高) - (掛計, 信計, クーポン)
- レジマイナス = レジマイナスモードでの総売上合計 + 入金 + 支払
- トレーニング = トレーニングモードでの総売上合計 + 入金 + 支払
- 月間日別 = 総売上
- 税合計(消費税) = 税1 + 税2 + 税3 + 税4

●日計売上明細の精算レポート印字例

部門番号		日計売上精算		点検時は“日計売上点検”
	部門01	14		
	4客	¥35,500		
	部門02	22		売上点数
客数	8客	¥45,200		
	部門03	16		
	7客	¥38,500		売上金額
	部門04	11		
	5客	¥34,000		
	部門05	6		
	3客	¥11,200		
	合計	69		
		¥164,400		
	グループ01	52		
		¥119,200		
	グループ02	17		
		¥45,200		
	合計	69		
		¥164,400		部門別
	部門01	10%	¥3,550	粗利額
粗利率	部門02	7.5%	¥3,390	
	部門03	5%	¥1,925	
	部門04	5%	¥1,700	部門粗利
	部門05	10%	¥1,120	
	合計	7.11%	¥11,685	粗利合計
	0001Z			
	売計	69		
		¥164,400		部門別の合計 (割引/値引前)
	人数	23名		人数登録を行った ときの利用者
	純売上	¥164,400		
	内税	¥7,818		
	税抜き純売上	¥156,582		
	総売上	23客		売上客数(取引数)
		¥164,400		売上金額
	現計	15客		
		¥99,100		
	掛計	2客		
		¥25,000		
	信計	4客		
		¥20,900		総売上=現計+掛計 +信計+クーポン
	クーポン	2客		
		¥19,400		
	現金在高		¥99,100	
	掛計在高	2	¥25,000	
	信計在高	4	¥20,900	
	クーポン高	9	¥19,400	
	内税売		¥164,400	
	内税		¥7,818	
	0001Z			
			0032 20時30分	

機能キーの便利な使い方

本機の機能キーには、次のような便利な使い方があります。

万券キーの使い方… 《万券登録》

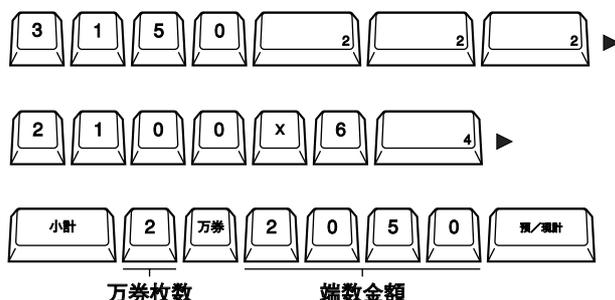
〔万券〕キーは入金／出金登録時だけでなく、預かり金の金額登録時にも使用できます。

【例】

単価	数量	部門	預かり金額
¥3,150	3	部門2	¥22,050
¥2,100	6	部門4	

<売上レシート>

部門02	¥3,150
部門02	¥3,150
部門02	¥3,150
6個 x 単2,100	
部門04	¥12,600
小計	¥22,050
合 言十	¥22,050
(うち消費税)	¥1,050
お預り	¥22,050
お釣り	¥0
	0007 9時21分



補足

- 万券枚数(最大3桁)を置数しないで〔万券〕キーを押すと、1万円と見なします。
- 預かり金額の入力時に〔万券〕キーを使うと、日計点検・日計精算のときに1万円札の枚数が印字されます。
- 上記の例で預かり金として1万円札1枚と5千円札3枚を受け取った場合は、端数金額を15000と置数してください。端数金額は最大5桁まで置数できます。



$$(\text{¥}10,000 + \text{¥}15,000) = \text{¥}25,000$$

個々の商品金額から割引するとき… 《個々の商品からの割引》

【例】

単価	数量	部門	割引率	預かり金額
¥520 (部門キーに設定済み)	1	部門1	7.5% ((%-1) に設定済み)	¥3,000
¥2,100	1	部門4	15%	



7.5%割引(設定済み)



割引率



＜売上レシート＞

部門01	¥520
割引1	-39
部門04	¥2,100
割引1	-315
小計	¥2,266
合計	¥2,266
(うち消費税)	¥107
お預り	¥3,000
お釣り	¥734
0027 14時20分	

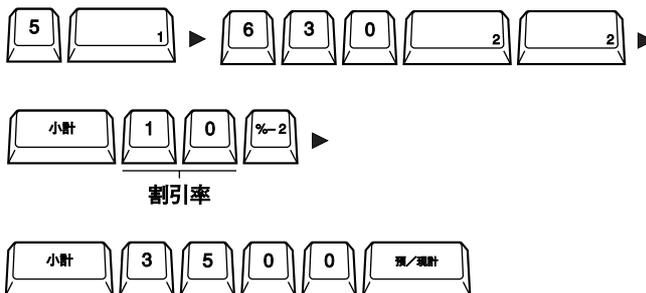
補足

- 割引キーには、あらかじめ割引率を設定しておくことができます。《割引率の設定》(▶▶P.65)
- 割引率が設定済みでも、置数した割引率が優先します。割引率は0.001～99.999までです。
- 割引率を設定していない割引キーを押したり、割引率を置数しないで割引率を設定していない割引キーを押すと、本機はエラーとなります。
- 割引計算の結果、円未満の端数は四捨五入されます。
- マイナス部門の割引はできません。

合計額から割引するとき… 《合計からの割引》

【例】

単価	数量	部門	割引率	預かり金額
¥520 (部門キーに設定済み)	5	部門1	10%	¥3,500
¥630	2	部門2		



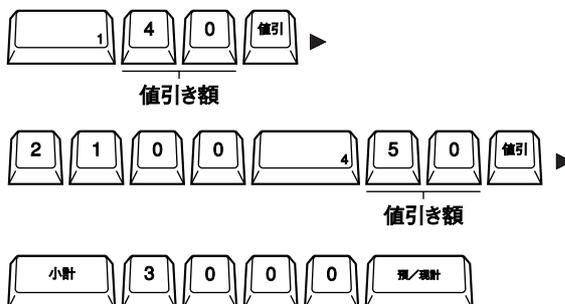
＜売上レシート＞

5個 x 単520	
部門01	¥2,600
部門02	¥630
部門02	¥630
小計	¥3,860
割引12	
10%	-386
小計	¥3,474
合 言十	¥3,474
(うち消費税	¥165)
お預り	¥3,500
お釣り	¥26
	0028 14時21分

個々の商品金額から値引きするとき… 《個々の商品からの値引き》

【例】

単価	数量	部門	値引き額	預かり金額
¥520 (部門キーに設定済み)	1	部門1	¥40	¥3,000
¥2,100	1	部門4	¥50	



＜売上レシート＞

部門01	¥520
値 引	-40
部門04	¥2,100
値 引	-50
小計	¥2,530
合 言十	¥2,530
(うち消費税	¥120)
お預り	¥3,000
お釣り	¥470
	0031 14時24分

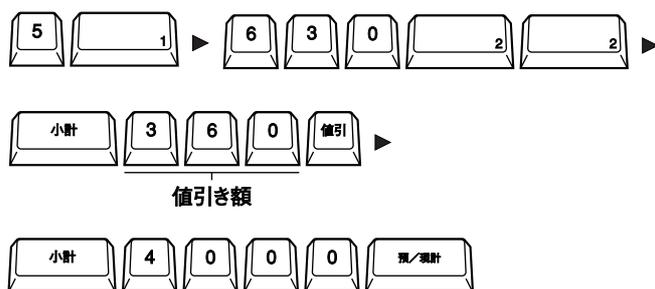
補足

- 値引き額は最大7桁まで置数できます。ただし、商品金額以上の値引きはできません。
- マイナス部門の値引きはできません。

合計額から値引きするとき… 《合計からの値引き》

【例】

単価	数量	部門	値引き額	預かり金額
¥520 (部門キーに設定済み)	5	部門1	¥360	¥4,000
¥630	2	部門2		



＜売上レシート＞

5個 x 単520	
部門01	¥2,600
部門02	¥630
部門02	¥630
小計	¥3,860
値引	-360
小計	¥3,500
合 言十	¥3,500
(うち消費税	¥168)
お預り	¥4,000
お釣り	¥500
	0032 14時24分

補足

- 値引き額は最大7桁まで置数できます。ただし、合計額以上の値引きはできません。
- マイナス部門の値引きはできません。

売上集計に関係ない番号やコードを印字するとき… 《不加算登録》

売上集計に関係ない任意の番号やコード(伝票番号、商品コードなど)をレシートに印字するときは、任意の番号やコード(最大18桁)を置数して(＃)キーを押します。

【例】伝票番号“0123”で下記商品を販売する。

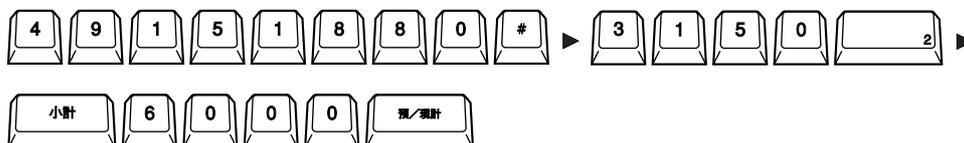
単価	数量	部門	預かり金額
¥2,100	1	部門4	¥6,000
¥3,150	1	部門2	

商品コード: 49151880

伝票番号の不加算登録



商品コードの不加算登録



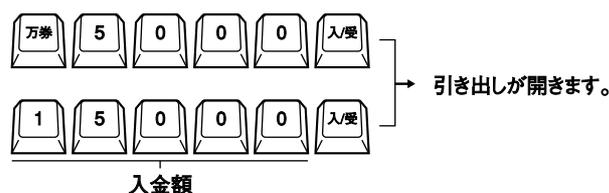
＜売上レシート＞

#0123	
部門04	¥2,100
#49151880	
部門02	¥3,150
小計	¥5,250
合 言十	¥5,250
(うち消費税	¥250)
お預り	¥6,000
お釣り	¥750
	0007 9時18分

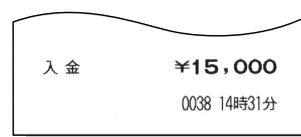
売上と関係ない現金をドロワーに入れる… 《入金登録》

釣り銭用の現金や掛け売り(つけ)の代金など、売上とは関係ない現金をドロワーに入れるときは、金額(最大7桁)を置数して(入/受)キーを押します。

【例】釣り銭用の現金15,000円をドロワーに入れる。



＜入金レシート＞



補足

- 売上とは関係ない金額を入金登録すると、《点検》《精算》時にドロワー内の現金在高を正確に把握できます。
- 入金額を置数するとき、出金登録の例のように(万券)キーを使うこともできます。

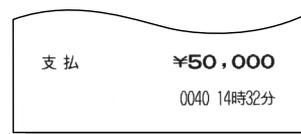
売上と関係ない現金をドロワーから出す… 《出金登録》

レンタル用品の代金を支払うとき、ドロワー内の一万円札を金庫へ移すときなど、売上とは関係ない現金をドロワーから出すときは、金額(最大7桁)を置数して(払)キーを押します。

【例】一万円札5枚を金庫へ移す。



＜出金レシート＞



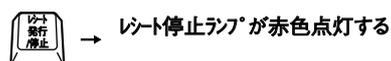
補足

- 売上とは関係ない金額を出金登録すると、《点検》《精算》時にドロワー内の現金在高を正確に把握できます。

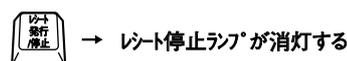
レシート発行／停止キーの使い方…《レシート発行/停止の切り替え》

モードスイッチが《休止》《精算》以外のおとき、レシートの発行／停止を切り替えることができます。お買い上げ時は“レシート発行”状態になっています。

●レシートの発行を停止する



●レシートを発行する



補足

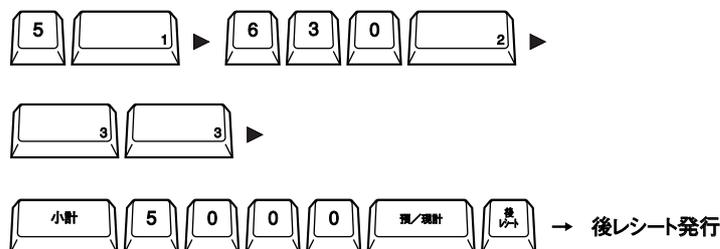
- レシート停止状態でも、《精算》時のレポートは常に発行できます。
- レシート停止状態でも、《登録》《MGR》時は《後レシート》キーを押すと、後レシートを発行できます。
- 《レシート発行／停止》キーは、押すたびに「発行」と「停止」が切り替わり、レシート停止ランプも切り替わります。
- レシート発行／停止の切り替えは、《休止》以外の位置ならどこでも可能で、状態はモードスイッチを切り替えても有効です。

必要なときにレシートを発行する…《後レシート発行》

レシート停止ランプが点灯しているときでも、ひとつの取引が終わった直後に《後レシート》キーを押すと、レシートを発行することができます。

【例】レシート停止ランプが点灯中で、下記商品を登録後にレシートを発行する。

単価	数量	部門	預かり金額
¥520(部門キーに設定済み)	5	部門1	¥5,000
¥630	1	部門2	
¥840(部門キーに設定済み)	2	部門3	



<後レシート>

5個 x 単520	
部門01	¥2,600
部門02	¥630
部門03	¥840
部門03	¥840
小計	¥4,910
合 計 言十	¥4,910
(うち消費税	¥233)
お預り	¥5,000
お釣り	¥90
0042 14時34分	

補足

- 《後レシート》キーを押す前に他のキーを押すと、後レシートは発行できません。
- 登録した取引が30行以上の場合、後レシートには合計金額だけが印字されます。
- 領収証を発行した後に《後レシート》キーを押すと、領収証の控えレシートが発行します。

人数キーの使い方… 《人数登録》

お客様の人数を登録して、レシートに印字することができます。

また、人数登録しておくことで、点検・精算時にお客様の人数を集計することもできます。

【例】お客様が2人で、以下の商品を登録する。

単価	数量	部門	預かり金額
¥2,100	1	部門4	¥10,000
¥3,150	1	部門2	



＜売上レシート＞

人数	2名
部門04	¥2,100
部門02	¥3,150
小計	¥5,250
合計	¥5,250
(うち消費税)	¥250
お預り	¥10,000
お釣り	¥4,750
	0009 9時20分

補足

- 人数は最大3桁(1～999)まで置数できます。
- 1取引中に何回でも人数登録できますが、最後に登録した人数が有効となります。
- 1取引中に1回も人数登録しなかったときは、1人として処理されます。

部門データを使った登録操作

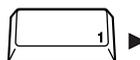
《部門データの設定》(→P.60,61)や《部門単価の設定》(→P.62)で、部門キーに単価等が設定されている場合は、その部門キーを押すだけで簡単に登録できます。

設定済み単価で商品を販売するとき… 《設定単価での登録》

【例】

単価	数量	部門	預かり金額
¥520(部門キーに設定済み)	1	部門1	¥5,000
¥480(¥520→¥480)	1	部門1	
¥630	1	部門2	
¥840(部門キーに設定済み)	3	部門3	

(単品登録)



部門(設定単価のまま)

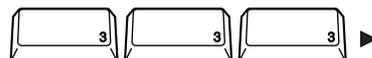
(売変登録)



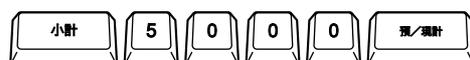
部門キーに単価が未設定



(リピート登録)



部門(設定単価のまま)



<売上レシート>

部門01	¥520
部門01	¥480
部門02	¥630
部門03	¥840
部門03	¥840
部門03	¥840
小計	¥4,150
合計	¥4,150
(うち消費税)	¥197
お預り	¥5,000
お釣り	¥850
0011 13時43分	

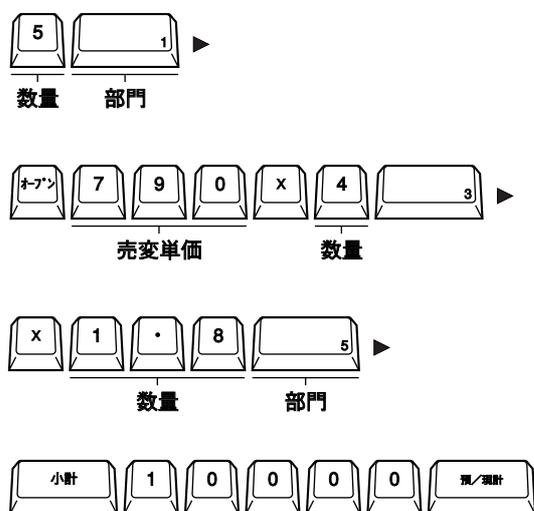
補足

- 部門キーに設定されている単価を変更して登録するときは、(オープン)キーを押してから単価を置数して部門キーを押してください。
- 部門キーに単価が設定されていない商品を販売するときは、単価を置数してから部門キーを押してください。

設定済み単価で同じ商品を数多く販売するとき… 《設定単価での乗算登録》

【例】

単価	数量	部門	預かり金額
¥520(部門キーに設定済み)	5	部門1	¥10,000
¥790(¥840で部門キーに設定済み)	4	部門3	
¥1,050(部門キーに設定済み)	1.8	部門5	



<売上レシート>

5個 X 単520	
部門01	4個 X 単790
¥2,600	¥3,160
部門03	1.8個 X 単1,050
¥1,890	
部門05	
小計	¥7,650
合 計	¥7,650
(うち消費税	¥384)
お預り	¥10,000
お釣り	¥2,350
	0012 13時44分

補足

- 部門キーに設定されている単価で、数量が1桁(1~9)の商品を乗算登録するときは、(X)キーを省略することができます。
- 部門キーに設定されている単価を変更して乗算登録するときは、(オープン)キーを押してから変更する単価を置数し、(X)→数量の順に登録してください。
- 置数できる数量は、0.001~999.999です。

締めキーの使い方

本機の締めキーは、様々な締め操作に対応しています。

現金で支払われたとき … 《現金処理》

現金で支払われたときは、**預/現計** キーで締めます。

【例】 下記の商品を「現金 ¥5,000」で売り、お釣り¥1,960を支払う。

単価	数量	部門	預かり金額
¥520	1	部門1	¥5,000
¥840	3	部門3	(現金)



預かり金額

現金処理

<売上レシート>

部門01	¥520
3個 x 単840	
部門03	¥2,520
小計	¥3,040
合計	¥3,040
(うち消費税)	¥144
お預り	¥5,000
お釣り	¥1,960
0058 14時50分	

補足

- 預かり金額が合計金額より少ない場合(預かり金額<合計金額)、本機はエラーとなります。**(C)** キーを押し、合計金額以上の預かり金額を入力してください。
- 預かり金額が合計金額以上の場合(預かり金額 \geq 合計金額)で、お釣りがあるときはお釣りランプが点灯し、お釣り額が表示します。

クレジットカード(信用売り)で支払われたとき … 《信計処理》

クレジットカードで支払われたときは、**信計** キーで締めます。

【例】 下記の商品を「クレジットカード」で売る。

単価	数量	部門	預かり金額
¥520	1	部門1	なし
¥840	3	部門3	(クレジット)



信計処理

<売上レシート>

部門01	¥520
3個 x 単840	
部門03	¥2,520
小計	¥3,040
信計	¥3,040
(うち消費税)	¥144
0059 14時51分	

補足

- 預かり金額を入力すると、本機はエラーとなります。預かり金額を入力しないで、**(信計)** キーを押してください。

商品券やクーポン券で支払われたとき … 《金券処理》

商品券やクーポン券で支払われたときは、**クーポン** キーで締めます。

【例】 下記の商品を「商品券 ¥3,500」で売り、お釣り¥460を支払う。

単価	数量	部門	預かり金額
¥520	1	部門1	¥3,500分 の商品券
¥840	3	部門3	



額面金額合計 金券処理

<売上レシート>

部門01	¥520
3個 X 単840	
部門03	¥2,520
小計	¥3,040
合計	¥3,040
(うち消費税 ¥144)	
クーポン	¥3,500
お釣り	¥460
0003 14時54分	

補足

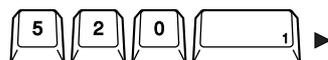
- 額面金額合計が合計金額より少ない場合(額面金額合計<合計金額)、小計ランプが点灯し、不足金額を表示します。
- 額面金額合計が合計金額以上の場合(額面金額合計≥合計金額)で、お釣りがあるときはお釣ランプが点灯し、お釣り額が表示します。
- 額面金額を入力しないで**クーポン**キーを押すと、本機はエラーとなります。額面金額を入力してから**クーポン**キーを押してください。

月末等にまとめて支払われるとき … 《掛け売り処理》

月末等にまとめて支払われるときは、**掛計** キーで締めます。

【例】 下記の商品を「つけ(掛け売り)」で売る。

単価	数量	部門	預かり金額
¥520	1	部門1	なし
¥840	3	部門3	(掛け売り)



掛け売り処理

<売上レシート>

部門01	¥520
3個 X 単840	
部門03	¥2,520
小計	¥3,040
掛計	¥3,040
(うち消費税 ¥144)	
0004 14時54分	

補足

- 預かり金額を入力すると、本機はエラーとなります。預かり金額を入力しないで、**掛計**キーを押してください。

商品券と現金で支払われたとき … 《スプリット》(分割)処理

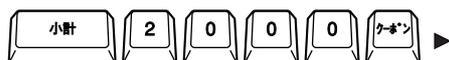
支払方法が「商品券と現金」など異なるもので支払われたときは、初めに現金以外での締め処理を行い、次に現金での締め処理を行ってください。

【例】 下記の商品を「商品券と現金」で売り、お釣り¥60を支払う。

単価	数量	部門	預かり金額
¥520	1	部門1	商品券 ¥2,000
¥840	3	部門3	現金 ¥1,100

<売上レシート>

部門01	¥520
3個 x 単840	
部門03	¥2,520
小計	¥3,040
合計	¥3,040
(うち消費税)	¥144
クーポン	¥2,000
お預り	¥1,100
お釣り	¥60
0005 14時55分	



額面金額合計 金券処理



預かり金額 現金処理

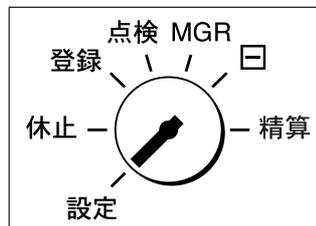
補足

- 額面金額合計は合計金額より少ない(額面金額合計<合計金額)ので、小計ランプが点灯し、不足金額を表示します。(複数回に分けて処理できます。)
- 預かり金額が不足金額以上の場合(預かり金額 \geq 不足金額)で、お釣りがあるときはお釣りランプが点灯し、お釣り額が表示します。

設定を始める前に

設定モードへの入り方

- 1** MAキーをモードスイッチに差し込み、《設定》に合わせます。



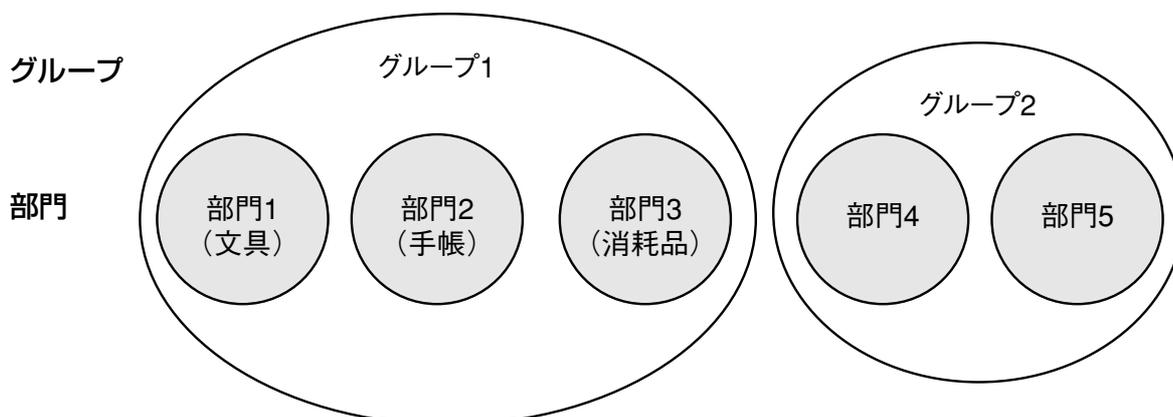
- 2** レシート停止ランプが点灯していないか確認します。

点灯しているときは **レシート発行/停止** キーを押し、レシート停止ランプを消してください。



部門・グループの関係について

部門とグループの関係は下記のとおりです。



レジスターへの登録は、部門で行います。
一般的に、部門には単価を設定しませんので、

3 8 0 **部門 1**

のように金額を毎回入力します。
部門で登録すると、同時にそのグループの売上にもなります。

部門関係の設定について

部門キーに単価/ステータス/粗利率等を設定する

…《部門データの設定》

それぞれの部門キーにグループ、部門単価、部門ステータス、税ステータス、置数上限/下限、粗利率を設定します。ただし、必ずしもこれらすべての項目を設定する必要はありません。お店の状況に合わせて設定項目を選択して設定してください。

①グループ:

部門をグループ分けして、グループ毎の売上を確認したい場合に設定します。

②部門単価:

設定する部門で登録する場合にいつも同じ金額のとき、単価を設定しておくことで金額入力を省くことができます。

【例】 部門 5 (新聞) 1 4 0 円

③部門ステータス:

1) 単品レシート:

現金の単品売りをする場合に便利な機能です。

設定されている部門を登録すると、自動的に取引を終了します。

2) マイナス部門:

戻し金や支払いなどに利用する場合に便利な機能です。

マイナス金額で登録されます。

④税ステータス:

内税 5 % (税 2) が自動設定されています。

非課税 (税 5) にする場合や、将来の消費税の変更 (税 3, 4) があつたときに設定します。

⑤置数上限金額/下限金額:

ありえない金額で登録するミスを防ぐために設定します。

⑥部門粗利率:

粗利率を設定しておくことで、売上レポートに粗利額を印字します。

【例】部門5キーに下記の内容を設定する。

設定項目	設定内容
グループ	15
部門単価	オープン単価
部門ステータス	明細レシート／通常部門
税ステータス	非課税
置数上限金額	5000円以上禁止
置数下限金額	100円未満禁止
部門粗利率	10%

部門設定	
05 部門05	15
#01	15
#02	0
#03	5
#04	¥5,000
#05	¥100
#06	10%
#07	

0008 9時23分

- ③ (X) → 部門5 → ① 小計 → ① 5 #
 設定宣言 設定する部門キー グループ宣言 グループ(1~15)
- ② 小計 → # → ③ 小計 → ① # → ④ 小計 → ⑤ #
 単価宣言 単価(最大6桁) 部門ステータス宣言 ステータスコード 税ステータス宣言 ステータスコード
- ⑤ 小計 → ⑤ 0 0 0 # → ⑥ 小計 → ① 0 0 #
 置数上限宣言 置数上限金額(最大7桁) 置数下限宣言 置数下限金額(最大7桁)
- ⑦ 小計 → ① 0 # → 預/現計 → 設定レポート発行
 粗利率宣言 粗利率(0.01~100.00)

補足

- グループは最大15グループに分割できます。グループで0を置数すると、グループが解除されます。
- 単価を設定しないとき(オープン部門)は、置数しないで#キーだけを押しでも設定できます。単価が設定済みの場合に単価を置数しないで#キーを押すと、単価が解除されます。
- 部門ステータスの内容は以下のとおりです。選択する場合はステータスコードを置数してください。

ステータスコード	内容	選択	非選択
1	単品レシート	単品レシート	明細レシート
3	マイナス部門	マイナス部門	通常部門

- マイナス部門のステータス変更前に、日計/累計の全部門精算を行ってください。
 - お買い上げ時、全部門の税ステータスは「内税」に設定されており、税率は《消費税率の設定》の設定値に従います。お買い上げ時の税率とステータスは、右のとおりです。
- | ステータスコード | 税率 | 税種 |
|----------|----|-----|
| 1 | 5% | 外税 |
| 2 | 5% | 内税 |
| 3 | 5% | 内税 |
| 4 | 5% | 内税 |
| 5 | — | 非課税 |
- 置数上限(下限)金額で設定可能な金額範囲は「上限額>部門単価≥下限額」で、ここで設定した金額は、登録モードでのみ有効です。上限金額を5000円に設定した場合、部門5では5000円以上の登録ができなくなります。また、下限金額を100円に設定した場合、部門5では100円未満の登録ができなくなります。
 - 置数上限/下限金額で0を置数すると、設定金額が解除されます。
 - 置数上限(下限)金額設定において、最上位桁以外の桁に0以外の値を設定しても、0と見なします。(1001,1234,1999 → 1000)
 - 粗利率は0.01~100.00%まで設定できます。0を置数すると、粗利率が解除されます。

部門キーに商品単価を設定する

…《部門単価の設定》

【例】(部門1) (部門2) (部門5) キーに下記の単価を設定する。

部門	単価
部門1	3 5 0 円
部門2	8 8 0 円
部門5	1 2 0 0 円

部門単価設定	
01 部門01	単350
02 部門02	単880
05 部門05	単1,200
0009 9時28分	

7 2 (X)

設定宣言

- 3 5 0 → (部門1)
単価(最大6桁) 設定する部門キー
- 8 8 0 → (部門2)
単価(最大6桁) 設定する部門キー
- 1 2 0 0 → (部門5)
単価(最大6桁) 設定する部門キー
- (預/現計) → 設定レポート発行

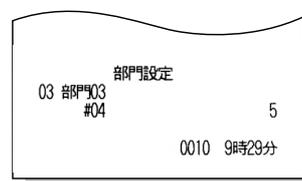
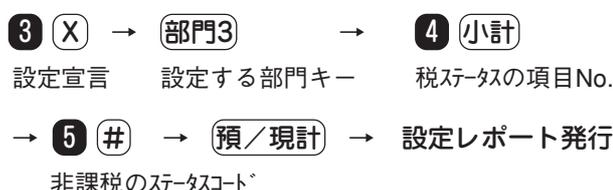
消費税関連の設定について

本機では、部門キー毎に設定されている税ステータス(税番号)に従い、消費税が自動計算されます。税ステータス(税1～税4)が設定されている場合、税率は《消費税率の設定》に従います。税ステータス(税5)は非課税ですので、税率の設定はありません。

部門の税ステータスを変更する …《税ステータスの変更》

お買い上げ時、全部門の税ステータスは「内税」に設定されています。非課税の商品が混在しているお店では、部門の税ステータスを変更してください。

【例】 **部門3** キーの税ステータスを「非課税」に変更する。



補足

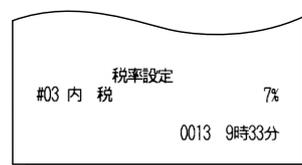
- お買い上げ時、全部門の税ステータスは「内税」に設定されており、税率は《消費税率の設定》の設定値に従います。お買い上げ時の税率とステータスは、右のとおりです。

ステータスコード*	税率	税種
1	5%	外税
2	5%	内税
3	5%	内税
4	5%	内税
5	—	非課税

消費税率を設定する …《消費税率の設定》

ご購入時、消費税はすべての部門に対して税率2(内税)が設定され、税率や税の端数処理は以下のよう設定されています。設定前に取引精算を行ってください。

税種	税率	端数処理
税率1(外税)	5%	1円未満を切り捨て
税率2(内税)	5%	1円未満を切り捨て
税率3(内税)	5%	1円未満を切り捨て
税率4(内税)	5%	1円未満を切り捨て



【例】税率3(内税)の税率を7%に設定する。



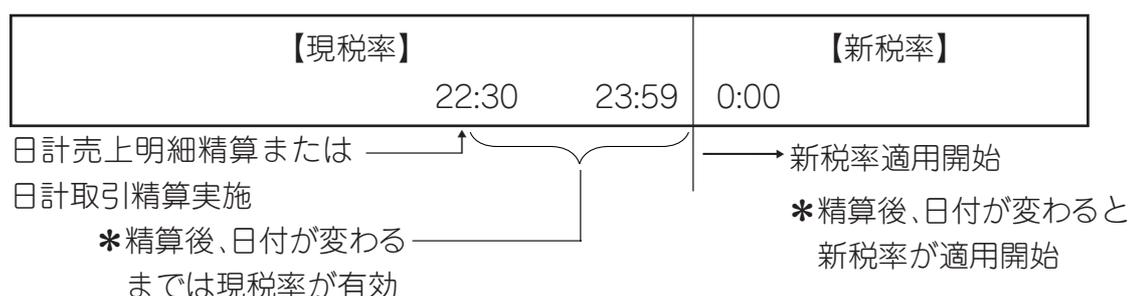
補足

- 消費税率は0～99.99%まで設定できます。
- 0**を置数すると、消費税率は解除されます。
- 各部門の税種(外税、内税、非課税)は、《部門データの設定》の税ステータスで設定します。

消費税率の変更日と税率を設定する …《消費税の自動変更予約》

消費税が改正される場合、変更日と新しい税率をあらかじめ設定しておくことができます。この設定をしておく、変更日以降に新しい税率で自動的に計算されますので、変更時の混乱を軽減することができます。

新しい税率に変更されるタイミングは、設定した変更日以降に日計売上明細精算、または日計取引精算を行った後です。したがって、変更日は新税率適用開始日の前精算日となります。



お願い

- ・ 万一、この設定をしないで新税率の適用開始日を迎えた場合は、営業を開始する前に《消費税率の設定》に従って新税率を設定してください。(▶P63)
- ・ 変更日は必ず設定してください。変更日を設定しないと、新税率を設定していても自動変更されません。

【例】 2007年4月1日から消費税率が5%から10%に変更になるとき、前日の3月31日を設定する。

- * 例題の日付と税率は説明のためであり、実際に実施されるものではありません。

自動変更予約	
#01	2007年 3月31日
#02 外 税	10%
#03 内 税	10%
0017 9時38分	

6 2 X

設定宣言

→ 1 小計 → 2 0 0 7 0 3 3 1 #

日付設定宣言 変更前日の日付(西暦日付)

→ 2 小計 → 1 0 #

税率1宣言(外税) 新税率(0~99.99)

→ 3 小計 → 1 0 #

税率2宣言(内税) 新税率(0~99.99)

→ 預/現計 → 設定レポート発行

補足

- ・ 日付を設定しないと、自動変更予約は実行されません。
- ・ 消費税率は0~99.99%まで設定できます。
- ・ 0 を置数すると、消費税率は解除されます。

その他の設定について

割引キー(%-1,2)へ割引率を設定する … 《割引率の設定》

登録時に割引率を入力できますが、割引キーに特定の割引率を設定しておくことで、割引率の入力を省くことができます。

【例】**(%-1)** キーに7.5%の割引率を設定する。

7 **.** **5** → **(%-1)** → 設定レポート発行
 割引率 設定する割引キー
 (0~99.999)

割引1	%-設定	7.5%
		0018 9時39分

補足

- 割引率は0~99.999%まで設定できます。**0**を置数すると、割引率が解除されます。

売上集計の時間帯を設定する … 《時間帯別集計の設定》

一日を任意の時間に区分すると、それぞれの時間帯別売上を管理することができます。ご購入時は、7:00~23:00までを1時間ごとに区分しています。設定前に日計/累計時間帯精算を行ってください。

【例】時間帯区分を9:00~13:30~19:00~9:00と設定する。

7 **X**
 設定宣言
 → **9** **0** **0** **#** → **1** **3** **3** **0** **#**
 19:01~9:00の時間帯設定 9:01~13:30の時間帯設定
 → **1** **9** **0** **0** **#** → 預/現計 → 設定レポート発行
 13:31~19:00の時間帯設定

時間帯設定	9時00分
	13時30分
	19時00分
	0019 9時41分

補足

- 時間帯は最大24区分まで設定できます。
- 時間帯の一部を変更するときでも、すべての時間帯を設定し直してください。
- 時間帯は24時間計(時:0~23 分:00~59)で入力します。
あり得ない時刻を入力するとエラーとなります。
- 0:00をまたがって時間帯を設定した場合、該当する時間帯の売上データが集計されます。
- 設定する区切り時刻は、集計を開始する時刻です。したがって、9:00~13:30の時間帯に集計されるデータは、9:00~13:29の売上データです。

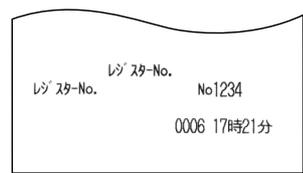
レシートに印字するレジスタ-番号を設定する

…《レジスタ-番号の設定》

お店に2台以上のレジスタ-がある場合、区別するために設定してください。

【例】レジスタ-番号を1234と設定する。

①②③④ → (#) → 設定レポート発行
レジスタ-番号(最大4桁)



補足

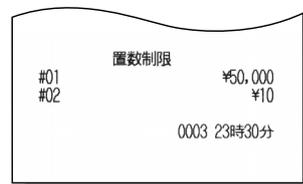
- 0を置数すると、レジスタ-番号は解除されます。

全部門の置数制限を設定する

…《単価置数制限の設定》

全部門の登録時に置数できる商品単価の上限と下限を設定しておくことにより、金額の入力ミスを少なくすることができます。

【例】全部門の置数制限を50,000円以上10円未満と設定する。
(すなわち、置数できる範囲を10円～49,999円とするとき)



⑧(X)

設定宣言

→ ① 小計 → ⑤⑦⑦⑦⑦⑦ (#)
上限宣言 上限金額(最大7桁)

→ ② 小計 → ①⑦ (#)
下限宣言 下限金額(最大7桁)

→ 預/現計 → 設定レポート発行

補足

- 置数制限の設定は、《部門データの設定》で設定されている置数制限が優先されます。
- 設定可能な範囲は、「上限額>部門単価≧下限額」です。
- 置数上限または下限で、0を置数して(#)キーを押すと、置数制限が解除されます。
- ここで設定した金額は、登録モードでのみ有効です。
→最上位桁以外の桁に0以外の値を設定しても、0と見なします。(1001,1234,1999 → 1000)

印紙レシートの発行額を設定する … 《印紙レシート発行額の設定》

印紙レシートとは、印紙を貼るスペースが空いているレシートです。

印紙レシートを発行する本体金額(消費税額を除いた金額)を設定しておく、設定金額以上のレシートには、印紙を貼るスペースが付きます。

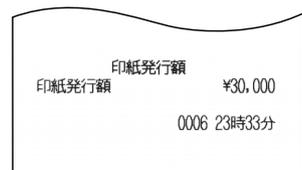
領収証には、印紙を貼るスペースに「印紙」と印字されます。

【例】 印紙レシートの発行額を30,000円と設定する。

1 6 X

設定宣言

→ 3 0 0 0 0 → 預/現計 → 設定レポート発行
発行額(最大8桁)



補足

- 印紙レシートは、《登録》および《MGR》モードでのみ発行できます。
- 発行額は最大8桁まで設定できます。
- 0を置数すると、発行額が解除されます。

キーの確認音やエラー音を切り替える

… 《キー確認音の切り替え》

本機のキーを押したときの確認音とエラー音を、操作環境に合わせて「切・小・大」の3段階に切り替えられます。

【例】 音量を「大」に設定する。

4 2 X

設定宣言

→ 2 →

音量コード* (0~2)

→ 預/現計 →

設定レポート発行



補足

- キーの確認音とエラー音の音量を、別々に設定することはできません。
- 音量コードは以下のとおりです。お買い上げ時は「大」に設定されています。

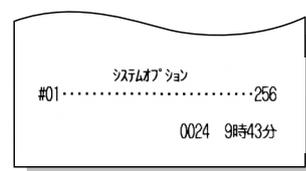
音量コード*	音量
0	切
1	小
2	大

本機の機能を切り替える

…《システムオプションの設定》

お店の運用に合わせて、本機の機能を切り替えることができます。
設定前に日計取引精算を行ってください。

【例】アドレスNo. 1の無印字オプションで、「部門
客数」を印字から無印字に変更する。



1 8 (X) → 1 小計
設定宣言 アドレスNo.

→ 2 5 6 (#) → 預/現計 → 設定レポート発行
選択する側にする全項目No.

●設定操作の概略



補足

- 設定はアドレス毎に行います。
- 1項目だけ変更する場合でも、そのアドレスの選択する側になるすべての項目No.を設定(置数)します。

■システムオプション機能一覧

アド No.	項目 (bit)	機能内容	項目(bit)No.を		備考
			選択しない(X)	選択する(O)	
1	1	レシート上への時刻	<印字する>	印字しない	01無印字オプション
	2	レシート上への買上点数	印字する	<印字しない>	
	3	レシート上への小計	<印字する>	印字しない	
	5	レシート上への部門客数	<印字する>	印字しない	
	6	レシート上への部門・カテゴリー売上構成比	印字する	<印字しない>	
	7	レシート上への部門粗利率レポート	<印字する>	印字しない	
3	1	乗算、%土計算時の端数処理	<四捨五入>	切り上げ	02機能オプション(1) 1,2共<X>で四捨五入 1,2共<O>で切り捨て
	2	乗算、%土計算時の端数処理	<四捨五入>	切り捨て	
	3	締め操作時の小計強制	<任意>	強制	
	4	登録操作時の小計額以上の値引き	<禁止>	許可	
	6	乗算登録時の乗算順序	<単価×数量>	数量×単価	
	7	小計後の値引き	<許可>	禁止	
5	1	合計額からの自動端数値引き # 1	<無>	10円未満切捨	機能オプション(2)
	2	合計額からの自動端数値引き # 2	<無>	5円未満切捨	
9	2	税1ステータス	内税	<外税>	税ステータス(1) 3,4共<X>で四捨五入 3,4共<O>で切り捨て
	3	税1端数処理	<四捨五入>	切り上げ	
	4	税1端数処理	四捨五入	<切り捨て>	
	6	合計印字前の課税計1印字	印字しない	<印字する>	
	7	合計印字前の税1印字	印字しない	<印字する>	
10	2	税2ステータス	<内税>	外税	税ステータス(2) 3,4共<X>で四捨五入 3,4共<O>で切り捨て
	3	税2端数処理	<四捨五入>	切り上げ	
	4	税2端数処理	四捨五入	<切り捨て>	
	6	合計印字前の課税計2印字	<印字しない>	印字する	
	7	合計印字前の税2印字	<印字しない>	印字する	
11	2	税3ステータス	<内税>	外税	税ステータス(3) 3,4共<X>で四捨五入 3,4共<O>で切り捨て
	3	税3端数処理	<四捨五入>	切り上げ	
	4	税3端数処理	四捨五入	<切り捨て>	
	6	合計印字前の課税計3印字	<印字しない>	印字する	
	7	合計印字前の税3印字	<印字しない>	印字する	
12	2	税4ステータス	<内税>	外税	税ステータス(4) 3,4共<X>で四捨五入 3,4共<O>で切り捨て
	3	税4端数処理	<四捨五入>	切り上げ	
	4	税4端数処理	四捨五入	<切り捨て>	
	6	合計印字前の課税計4印字	<印字しない>	印字する	
	7	合計印字前の税4印字	<印字しない>	印字する	
13	1	合計印字前のΣ課税計印字	<印字しない>	印字する	無印字オプション
	2	合計印字前のΣ外税印字	<印字しない>	印字する	
	3	合計印字後のΣ税印字	印字しない	<印字する>	

お願い

- 上記一覧に記載のない項目は選択しないでください。

設定内容をレシートに印刷する

《設定内容の点検》

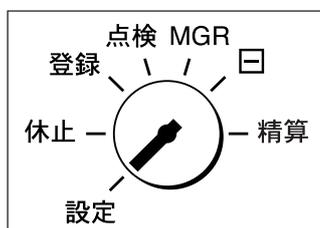
設定されている内容をレシートに印刷し、確認することができます。ここでは、主な設定内容の点検操作について説明します。

設定内容は、《設定》モードからでも《点検》モードからでも点検できます。

設定内容の点検のしかた

設定モードから入るとき

- 1 MAキーをモードスイッチに差し込み、《設定》に合わせます。



点検モードから入るとき

- 1 OPキーまたはMAキーをモードスイッチに差し込み、《点検》に合わせます。



- 2 点検したい設定内容のレポートコード(3桁)を置数し、**預/現計**キーを押すと、設定内容がレシートに印刷されます。

【例】部門データの設定内容を印刷する。

1 0 3 → **預/現計** → 設定レポート発行

補足

- どちらのモードから入っても、操作は同じです。
- 設定内容の点検を始める前に、レシートの残量とレシート停止ランプが点灯していないことを確認してください。

レポートコードと設定内容について

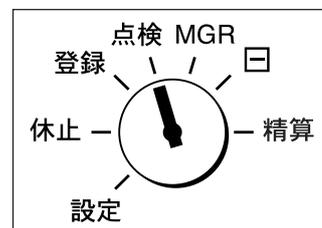
レポートコード	レポート名	内容
1 0 3	部門設定	《部門データの設定》の内容を印刷します。
1 0 7	時間帯別集計設定	《時間帯別集計の設定》の内容を印刷します。
1 0 8	置数制限設定	《単価置数制限の設定》の内容を印刷します。
1 1 8	システムオプション設定	《システムオプションの設定》の内容を印刷します。
1 1 2	消費税率設定	《消費税率の設定》の内容を印刷します。
1 1 6	印紙レシート発行額設定	《印紙レシート発行額の設定》の内容を印刷します。
1 4 2	キー確認音設定	《キー確認音の切り替え》の内容を印刷します。
1 6 2	消費税率自動変更予約設定	《消費税の自動変更予約》の内容を印刷します。
1 0 0	割引率設定	《割引率の設定》の内容を印刷します。

点検／精算操作を始める前に

一日の売上の点検／精算について

●点検

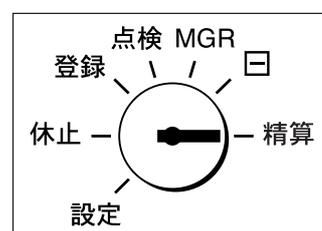
お店の売上を項目別や部門別、時間帯別、責任者(担当者)別に集計したり、現金在高などをレポートで確認するときに行う操作です。点検操作を行っても、売上合計や客数、人数などのデータは保護されるため、一日に何回でも確認できます。



●精算

一日の営業が終了(閉店後)したら、その日の売上を締めるときに行う操作です。精算は一日に1回実施してください。

精算を行うと精算レポートを発行し、本機に記憶されている当日の売上合計や客数、人数などのデータは消去され、累計および累計2メモリへ加算されます。



累計メモリーについて

期間集計のメモリーは、累計と累計2の2つがあります。

これらの期間集計を正しく行うには、毎日閉店した後に、売上(日計メモリー)を精算することが必要です。

累計と累計2はお店の運用に合わせ、期間を変えて集計時期を決めてください。

●累計

特定の期間(例えば週単位とか月末)の売上状況を、レポートで確認するときに行う操作です。レポートの印字形式は、売上の点検／精算レポートと同じです。(月間日別レポートを除く)

●累計2

特定の期間(例えば四半期とか期末)の売上状況を、レポートで確認するときに行う操作です。レポートの印字形式は、売上の点検／精算レポートと同じです。ただし、集計できるレポートは、売上明細と項目別の売上の2種類です。

点検／精算モードの入り方

点検モード

- 1 OPキーまたはMAキーをモードスイッチに差し込み、《点検》に合わせます。

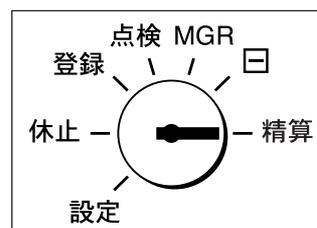


- 2 レシートの残量を確認します。

- 3 レシート停止ランプが点灯していないか確認してください。点灯しているときは、**レシート発行／停止**キーを押し、レシート停止ランプを消してください。

精算モード

- 1 MAキーをモードスイッチに差し込み、《精算》に合わせます。



点検／精算時のキー操作について

日計点検/精算

操作項目	キー操作	レポート内容
売上明細点検／精算	預／現計	日計売上の部門別、項目別レポートを続けて発行します。
項目別点検／精算	3 預／現計	日計売上を項目別に集計したレポートを発行します。
部門粗利点検	7 預／現計	部門毎の粗利を集計したレポートを発行します。
時間帯点検／精算	1 0 預／現計	時間帯別の売上レポートを発行します。
部門別点検／精算	1 1 預／現計	部門別の売上レポートを発行します。
現在高点検	1 2 預／現計	総売上および現金在高、締めキー毎の在高を集計し、レポートを発行します。

累計点検/精算

操作項目	キー操作	レポート内容
売上明細点検/精算	2 0 0 (預/現計)	累計売上の部門別、項目別レポートを続けて発行します。
項目別点検/精算	2 0 3 (預/現計)	累計売上を項目別に集計したレポートを発行します。
部門粗利点検	2 0 7 (預/現計)	部門毎の粗利を集計したレポートを発行します。
時間帯点検/精算	2 1 0 (預/現計)	時間帯別の売上レポートを発行します。
部門別点検/精算	2 1 1 (預/現計)	部門別の売上レポートを発行します。
月間日別点検/精算	1 7 (預/現計)	1日～31日に分類集計された日別の売上点数/客数(人数)/金額のレポートを発行します。

累計2点検/精算

操作項目	キー操作	レポート内容
売上明細点検/精算	3 0 0 (預/現計)	累計2売上を項目別に集計したレポートを発行します。
項目別点検/精算	3 0 3 (預/現計)	累計2売上を項目別に集計したレポートを発行します。

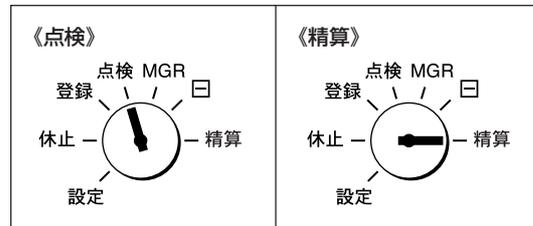
売上を点検／精算する

日計の売上明細を集計する

…《日計売上明細点検/精算》

日計売上の部門別、項目別レポートを続けて発行します。

1 モードキーを《点検》または《精算》に合わせます。



2 預／現計 キーを押すと、日計売上明細点検(精算)レポートを発行します。

●累計売上明細点検／精算時: **2 0 0** 預／現計

●累計2売上明細点検／精算時: **3 0 0** 預／現計

日計売上精算	
部門01	14
4客	¥35,500
部門02	22
8客	¥45,200
部門03	16
7客	¥38,500
部門04	11
5客	¥34,000
部門05	6
3客	¥11,200
合計	69
	¥164,400
グループ01	52
	¥119,200
グループ02	17
	¥45,200
合計	69
	¥164,400
部門01	10%
	¥3,550
部門02	7.5%
	¥3,390
部門03	5%
	¥1,925
部門04	5%
	¥1,700
部門05	10%
	¥1,120
合計	7.11%
	¥11,685
0001Z	
売計	69
	¥164,400
人数	23名
純売上	¥164,400
内税	¥7,818
税抜き純売上	¥156,582
総売上	23客
	¥164,400
現計	15客
	¥99,100
掛計	2客
	¥25,000
信計	4客
	¥20,900
クーポン	2客
	¥19,400
現金在高	
	¥99,100
掛計在高	2
	¥25,000
信計在高	4
	¥20,900
クーポン高	9
	¥19,400
内税売	
	¥164,400
内税	
	¥7,818
0001Z	
	0032 20時30分

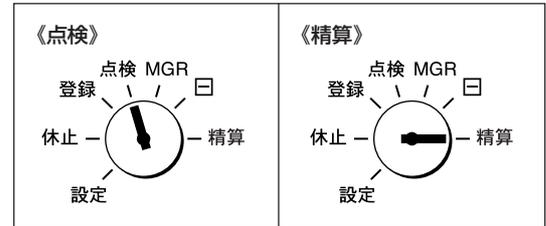
点検時は日計売上点検

項目別に売上を集計する

…《日計取引点検/精算》

日計売上を項目別に集計し、レポートを発行します。

1 モードキーを《点検》または《精算》に合わせます。



2 **3** を押して **預/現計** キーを押すと、日計取引点検(精算)レポートを発行します。

- 累計取引点検/精算時: **2 0 3** **預/現計**
- 累計2取引点検/精算時: **3 0 3** **預/現計**

日計取引点検		
売 計		1077
		¥107,700
割引1	3	¥590
人 数	56名	
純 売 上		¥107,110
内 税		¥5,078
税抜き純売上		¥102,032
総 売 上	38客	¥107,110
現 計	31客	¥85,610
掛 計	4客	¥17,000
信 計	3客	¥4,500
入 金	3	¥4,500
支 払	2	¥2,000
現金在高		¥88,110
掛計在高	4	¥17,000
信計在高	3	¥4,500
内税売		¥107,110
内 税		¥5,078
一括取消	3	¥3,000
万 券 計	4	
両替	6	
領収証	3	¥8,260
0069 10時21分		

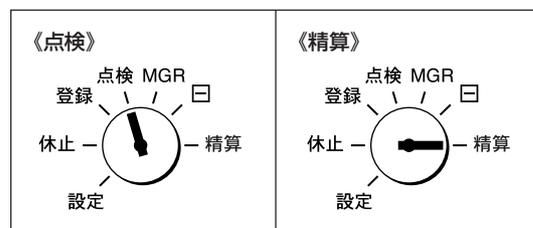
精算時は日計取引精算

部門別に売上を集計する

…《日計部門点検/精算》

全部門およびグループの日計売上、部門別の粗利を集計し、レポートを発行します。
日計部門点検/精算では、どの部門の商品が売れ筋かを知ることができます。

1 モードキーを《点検》または《精算》に合わせます。



2 **11** を押して **預/現計** キーを押すと、日計部門点検(精算)レポートを発行します。

●累計部門点検/精算時: **2 1 1** **預/現計**

日計部門点検		精算時は日計部門精算
部門01	14	
4客	¥35,500	
部門02	14	
5客	¥42,400	
部門03	9	
4客	¥29,000	
部門04	9	
4客	¥24,000	
部門05	4	
2客	¥1,200	
合計	50	
	¥132,100	
グループ01	37	
	¥106,900	
グループ02	13	
	¥25,200	
合計	50	
	¥132,100	
部門01	10%	¥3,550
部門02	7.5%	¥3,180
部門03	5%	¥1,450
部門04	5%	¥1,200
部門05	10%	¥120
合計	7.19%	¥9,500
		0020 9時29分

部門毎の粗利を集計する

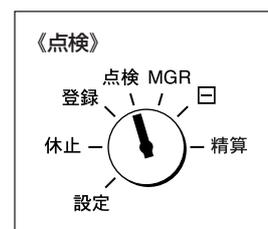
…《日計部門粗利点検》

部門毎の粗利を集計し、レポートを発行します。

日計部門粗利点検では、粗利額や粗利率の多い部門を知ることができます。

1 モードキーを《点検》に合わせます。

2 **7** を押して **預/現計** キーを押すと、日計部門粗利点検レポートを発行します。



●累計部門粗利点検時: **2 0 7** **預/現計**

補足

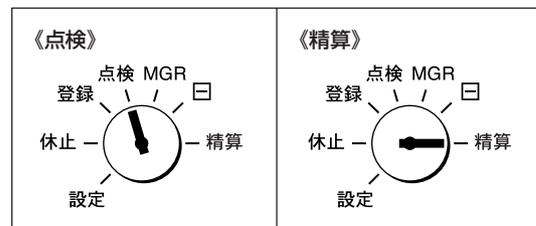
- 《部門データの設定》で部門キーに粗利率を設定した場合に発行できます。

日計部門粗利	
部門01 15%	¥4,890
部門04 30%	¥3,960
部門03 25%	¥2,225
部門05 40%	¥1,800
部門02 25%	¥1,500
合計 22.05%	¥14,375
0082 10時30分	

時間帯毎に売上を集計する ... 《時間帯点検/精算》

設定している時間帯毎に売上を集計し、レポートを発行します。
 時間帯点検/精算では、どの時間帯に売上が多いかを知ることができます。

1 モードキーを《点検》または《精算》に合わせます。



2 **10** を押して **預/現計** キーを押すと、時間帯点検(精算)レポートを発行します。

●累計時間帯点検/精算時: **2 1 0** **預/現計**

時間帯	時間帯点検	人数	売上
7時00分			
8時00分			
9時00分	4名	7	¥11,100
10時00分	4名	4	¥4,900
11時00分	6名	6	¥4,700
12時00分	14名	14	¥10,700
13時00分	5名	5	¥4,725
14時00分			
15時00分			
16時00分			
17時00分			
18時00分			
19時00分			
20時00分			
21時00分			
22時00分			
23時00分			

0129 13時10分

精算時は時間帯精算

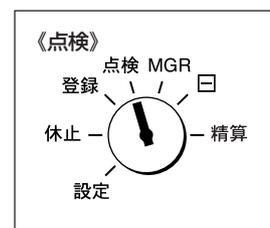
総売上と現金在高を集計する …《在高点検》

総売上および現金在高、締めキー毎の在高を集計し、レポートを発行します。

在高点検では、ドロワー内の現金額、掛計や信計、クーポン券などによる売上高を知ることができます。

1 モードキーを《点検》に合わせます。

2 **12** を押して **預/現計** キーを押すと、
在高点検レポートを発行します。



在高点検		
人数	56名	
純売上		¥107,110
総売上	38客	¥107,110
現金在高		¥88,110
掛計在高	4	¥17,000
信計在高	3	¥4,500
0071 10時22分		

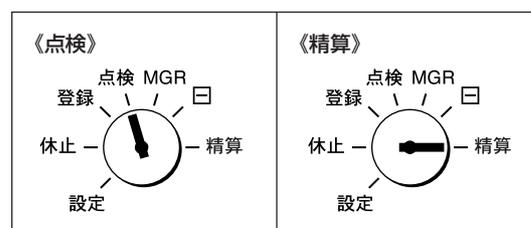
月間日別の売上を集計する …《月間日別点検/精算》

1ヶ月の日別売上を集計し、レポートを発行します。

月間日別点検/精算では、1ヶ月の中でどの日に売上が多いかを知ることができます。

1 モードキーを《点検》または《精算》に合わせます。

2 **17** を押して **預/現計** キーを押すと、月間日別点検(精算)レポートを発行します。



月間日別点検		
1日(日)	53	
18名	¥55,159	
2日(月) ↑	26	
17名	¥56,250	
3日(火) ↑	33	
14名	¥58,000	
4日(水) ↓	29	
20名	¥50,000	
30日(月) ↑	35	
21名	¥76,750	
31日(火) ←	35	
21名	¥76,750	
合計	111名	211 ¥372,909
0140 20時34分		

精算時は月間日別精算

補足

- レポート上の矢印(↑, ↓, ←)は、前日の売上金額に対する当日の売上金額の増減を表しています。

故障かなと思ったら

正しく動作しないとき

ご使用中に不具合が生じたときは、次の点をお確かめください。必ずしも故障とは限りません。万一、本機の機能が回復しないときは、モードスイッチを《休止》に合わせてから電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはサービス担当にご相談ください。

こんなときは(現象)	確かめるところ(原因)	直し方(処置)
モードスイッチを《休止》以外にしても表示がつかない (電源が入らない)	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込んでください。(▶P.22)
	コンセントまで電気が来ていますか？	別の電気製品で確認してください。
登録や精算など目的の操作ができない	モードスイッチの位置は正しいですか？	目的の操作に合わせてモードスイッチを正しい位置に切り替えてください。(▶P.15)
モードスイッチの位置は正しいが、レシートや領収証、点検/精算レポートなどが発行されない	“レシート停止”ランプが点灯していませんか？	《レシート発行/停止》を押してランプを消してください。(▶P.35,72)
	レシートカバーが確実に閉まっていますか？	確実に閉めてください。(▶P.83)
	内部で用紙が詰まっていますか？	詰まっている用紙を取り除いてセットし直してください。(▶P.82,83)
	用紙切れではないですか？	用紙を補充してください。(▶P.82,83)
ジャーナル紙を巻き取らない	巻き取りホルダーの軸に用紙をしっかりと巻き付けていますか？	確実に巻き付けてください。(▶P.85)
	巻き取りホルダーは軸受けに正しくセットされていますか？	正しくセットしてください。(▶P.85)
印字がうすい/ムラがある	当社認定の用紙を使っていますか？	認定用紙をお使いください。認定用紙以外は品質保証の対象外です。
	用紙を裏表逆にセットしていませんか？	セットする方向を確認して正しくセットしてください。(▶P.84,85)

お願い

- 煙が出ていたり変な臭いがしているときは、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

操作中に停電になったとき

操作の途中で停電になったり、電源プラグがコンセントから抜けても、登録した内容は記憶されています。停電が回復してから操作を続けてください。

印字中に停電になったときは、その部分の印字が正確でない場合があります。停電が回復すると*マークを1行印字した後、自動的に正しい印字が行われます。

用紙を交換するときは

用紙の残りがおよそ2mをきると、用紙上に赤い線が出てきますので、次の手順で早めに交換してください。また、用紙が終了すると、表示部に「P-P End」が表示しますので、用紙を交換してください。レシート／ジャーナル用紙は当社認定の純正品を、お買い上げの販売店でお求めください。

- 58R-80TRSC (標準タイプ)
- 58R-80TRHC (高保存タイプ)

補足

- 純正品以外のレシート／ジャーナル用紙をご使用になった場合、その結果に対して当社は責任を負いかねます。他社のレシート用紙をご使用になると、印字不良や紙詰まりの原因となります。

⚠ 注意

- プリンタのヘッド部周辺は高温になっている場合がありますので、消耗品の交換時などに手を触れないこと
やけどの原因となることがあります。
- カッター部には手を触れないこと
けがの原因となることがあります。
- レシートカバーを閉めるときは、手を挟まないこと
挟み込むと、けがの原因となることがあります。

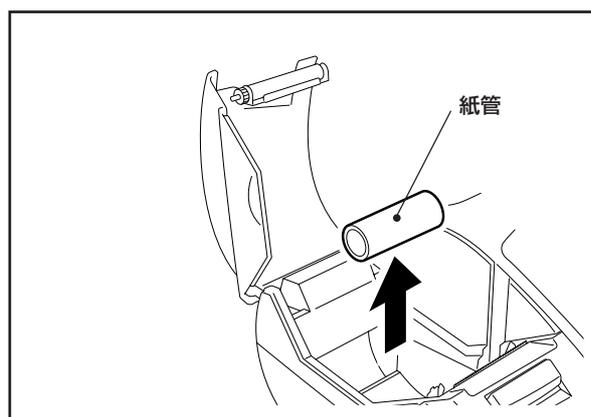
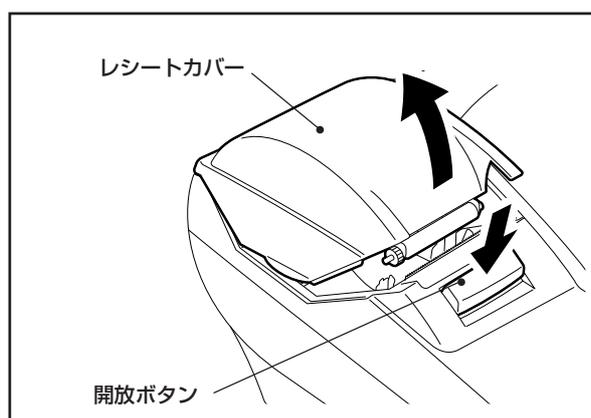
レシート用紙を交換する

- 1 開放ボタンを押し、レシートカバーを開けます。

補足

- モードスイッチの位置を変えたり、電源をOFFにする必要はありません。

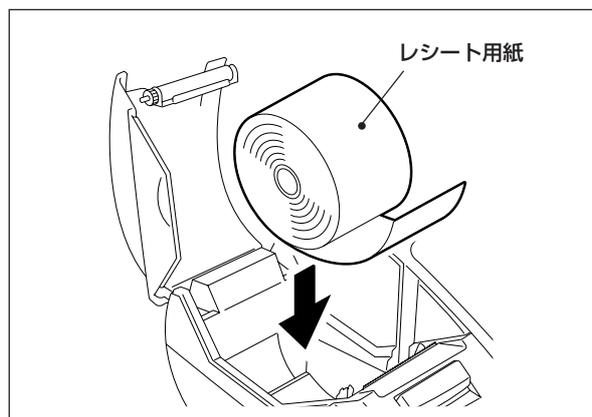
- 2 用紙収納部に残っている用紙や紙管を取り除きます。



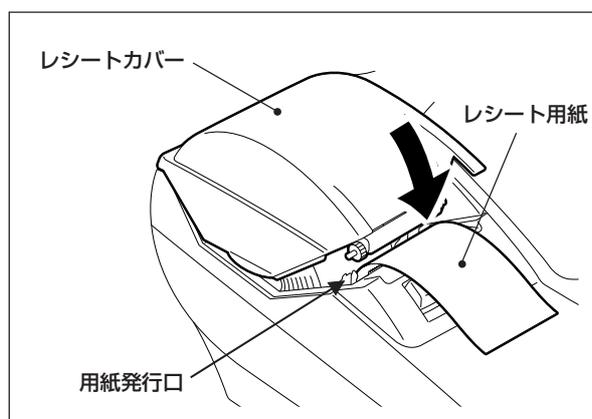
3 レシート用紙を右図の向きにセットします。

お願い

- レシート用紙のセットする向きを間違えないください。逆向きにセットすると印字されません。

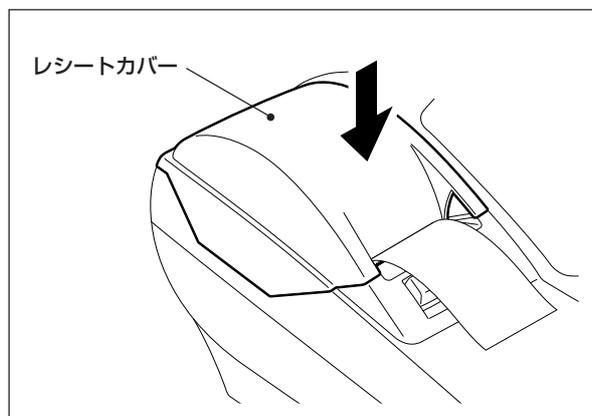


4 用紙発行口までレシート用紙を引き出し、用紙を手で押さえながらレシートカバーを静かに下ろします。



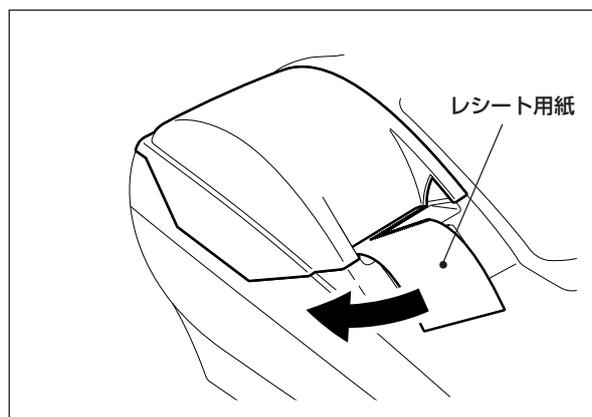
5 「カチッ」と音がするまでレシートカバーを上から押さえ、確実に閉めます。

6 [レシート送り] キーを2～3秒間押し、レシートが正しく送られることを確認します。



7 紙送りされた余分なレシートを切り取り、[C] キーを押します。

これでレシート用紙のセットは完了です。もし、表示部に“P-O-P E n”が表示され、一番左の「P」が点滅しているときは、上記の手順4からやり直してください。



困ったときは

ジャーナル用紙を交換する

1 ジャーナルカバーを取り外します。

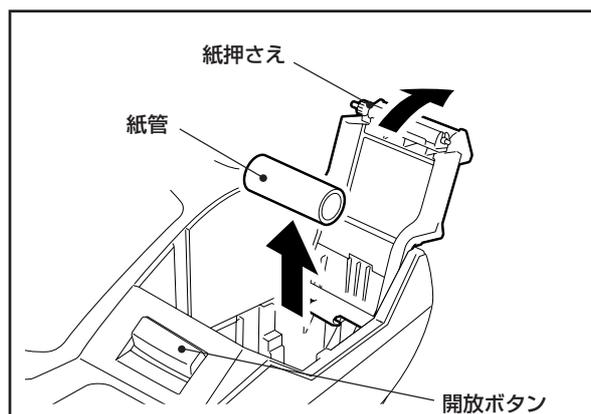
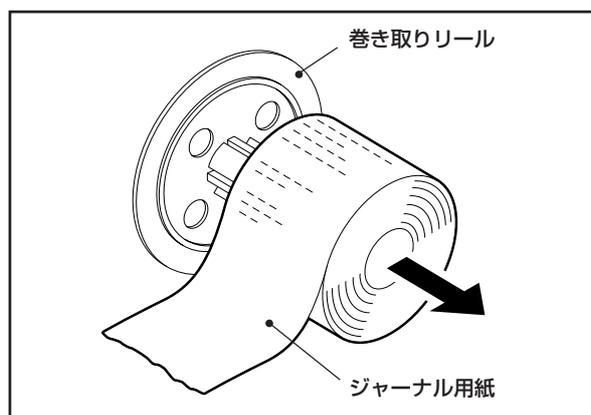
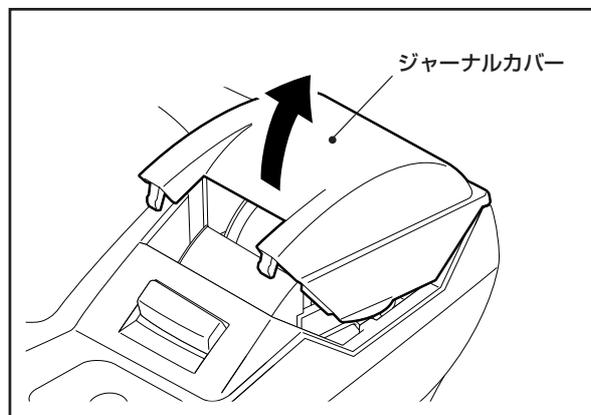
補足

・モードスイッチの位置を変えたり、電源をOFFにする必要はありません。

2 ジャーナル用紙が少し残っているときは、**記録送り**キーを押して完全に巻き取ります。

3 紙押さえからジャーナル用紙を巻き取りリールごと取り外し、巻き取りリールからジャーナル用紙を引き抜きます。

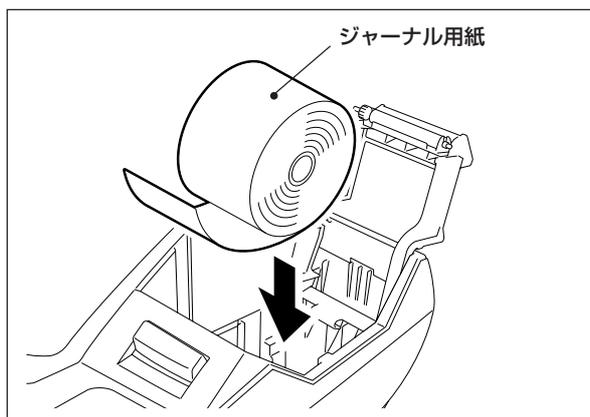
4 開放ボタンを押して紙押さえを上げ、用紙収納部に残っている紙管を取り除きます。



5 ジャーナル用紙を右図の向きにセットし、用紙を20~30cm引き出します。

お願い

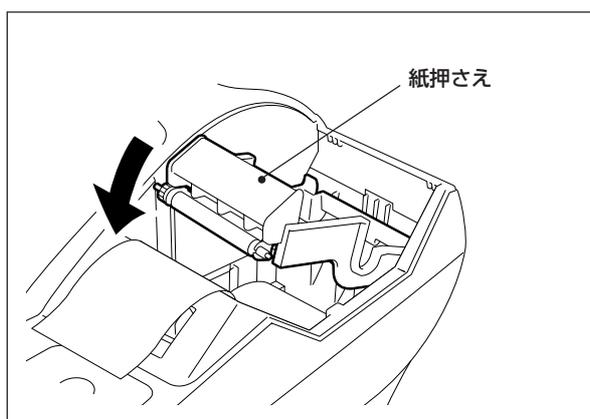
- ジャーナル用紙のセットする向きを間違えないでください。逆向きにセットすると印字されません。



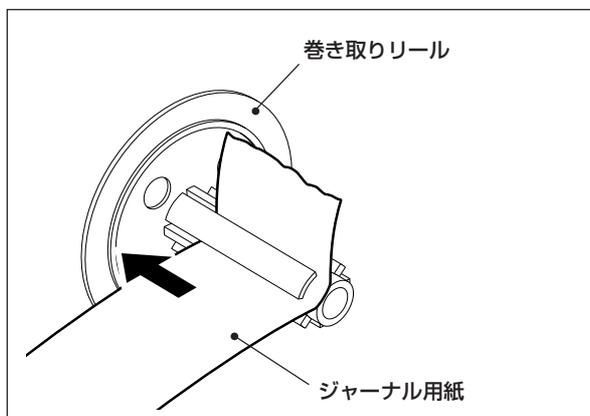
6 紙押さえを静かに下ろし、「カチッ」とロックするまで押します。

お願い

- 必要以上に強い力で紙押さえを押さないでください。紙押さえが破損する原因となります。



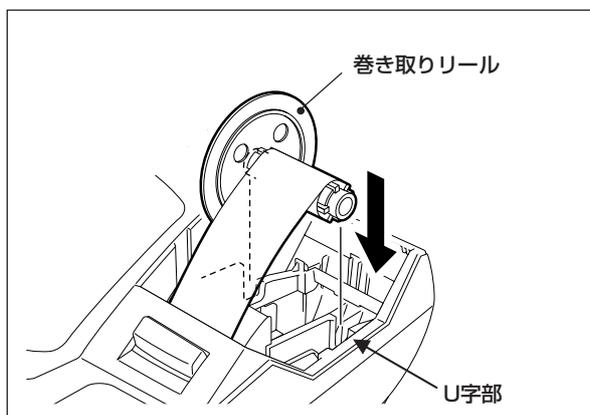
7 ジャーナル用紙の先端部を、付属の巻き取りリールの溝に挟み込み、リールに2~3回巻き付けます。



8 巻き取りリールを紙押さえのU字部にセットします。

9 用紙のたるみが無くなるまで **記録送り** キーを押し、ジャーナルカバーを元の位置に取り付けて **C** キーを押します。

これでジャーナル用紙のセットは完了です。もし、表示部に“P-P P-OPEN”が表示され、左から二番目の「P」が点滅しているときは、上記の手順6からやり直してください。



困ったときは

日常のお手入れ

いつも清潔な状態で操作できるように、開店前または閉店後に本機を清掃してください。

⚠警告

- 本機に水をかけたり、絞りの甘い濡れた布で拭かないこと
内部に水が入ると、火災・感電の恐れがあります。

⚠注意

- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜くこと
感電の原因となることがあります。
- シンナーやベンジンなどの薬品類で本機を拭かないこと
火災の原因となることがあります。
- プリンタのヘッド部周辺は高温になっている場合がありますので、清掃時に手を触れないこと
やけどの原因となることがあります。
- レシートカバーを閉めるときは、手を挟まないこと
挟み込むと、けがの原因となることがあります。

困ったときは

カバーや表示部、引き出しの中を清掃する

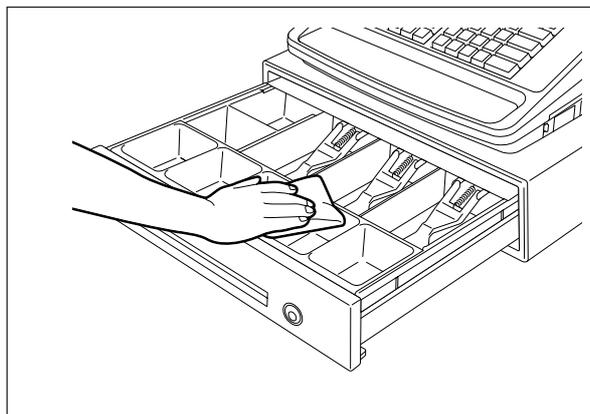
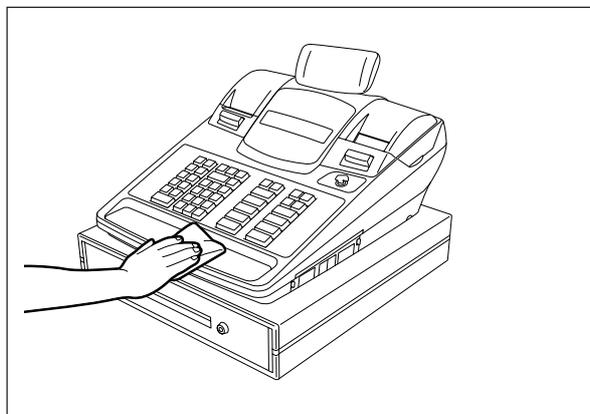
1 モードスイッチを《休止》に合わせ、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 カバーや表示部の汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

3 引き出しの中のホコリや汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

お願い

- シンナーやベンジン等の薬品類は、絶対に使用しないでください。カバーや表示部の変色・変質、故障の原因となります。



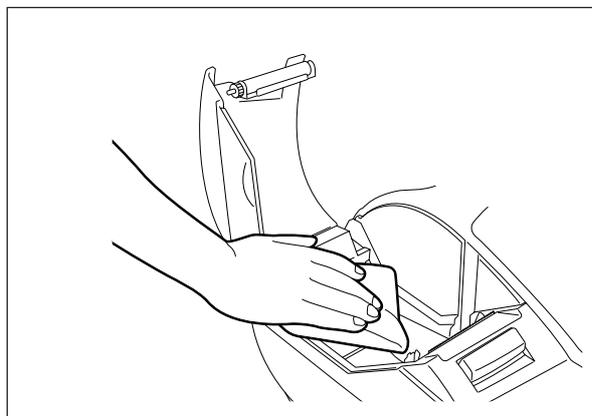
キーボード部を清掃する

- 1** モードスイッチを《休止》に合わせ、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2** キーの間のホコリは、市販のOAエアークリーナーか清掃ハケで取り除いてください。
- 3** キートップ上の汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。



用紙収納部を清掃する

- 1** モードスイッチを《休止》に合わせ、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2** レシートカバーまたはジャーナルカバーを開け、用紙を取り外します。
- 3** 用紙収納部のホコリや紙粉は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。



お願い

- シンナーやベンジン等の薬品類は、絶対に使用しないでください。変色・変質の原因となります。
- 印字ヘッドの発熱部に直接手を触れないでください。静電気により印字ヘッドが破損する原因となります。

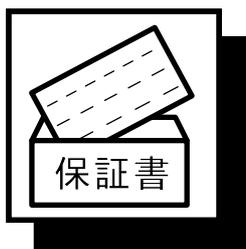
本機の仕様

項目		本機の仕様
型式		MA-600-5
定格電源		交流100V±10% 50/60Hz
消費電力		待機時:10W 動作時:38W
使用温度範囲		0～+40℃
使用湿度範囲		10～90%(ただし、結露しないこと)
プリンタ部	印字方式	2ステーション(レシート/ジャーナル) 直接感熱方式 *レシートは手動カット式、ジャーナルは自動巻き取り式
	印字速度	最大60mm/秒(最大約14行/秒)
	印字桁数	レシート/ジャーナル共 32桁/行(半角文字の場合)
	店名ロゴサイズ	縦15mm x 横48mmの範囲内で印字可
	用紙タイプ	サーマルロール紙(幅58mm x 外径80mm以内)…当社認定用紙 標準用紙: 58R-80TRSC 高保存用紙: 58R-80TRHC(芯あり、糊付けなし)
店側表示部		7セグメント 10桁LED表示管(2色)
客側表示部		7セグメント 7桁LED表示管(2色)
引き出し金種		紙幣:4種 硬貨:6種
外部インターフェース		ロゴチップスロット x 1
使用可能部門数		5部門
外形寸法		幅350mm x 奥行437mm x 高さ281mm(ゴム足を含む) *客側表示部ポップアップ時の高さ:341mm)
質量(重量)		約8.5kg
付属品		20ページをご覧ください。
オプション		店名ロゴチップ(別売)

補足

- 本機の仕様は、将来予告無しに変更することがあります。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

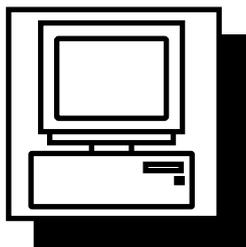


保証(保証書)について

保証書はお買い上げの販売店でお渡しいたします。必ず、「お買い上げ日・保証期間・販売店名」などの記入をご確認の上、大切に保管してください。

保証書に「お買い上げ日・保証期間・販売店名」など所定事項の記入がないときは、ただちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

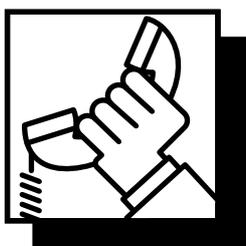
保証期間中は保証書の規定に従って無料修理いたします。保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。



ユーザー登録について

このたびお買い上げいただきました製品に関するアフターサービスの提供は、サービスを担当するサービスステーションに登録されて実施されます。したがって、製品を受領されましたら、ただちにお買い上げの販売店に「ユーザー登録」の手続きを要請し、ご確認をお願いいたします。

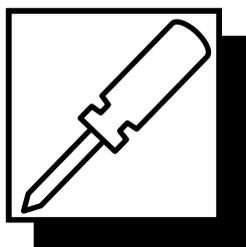
なお、安心してご利用いただけますように「保守サービス契約システム」をお勧めいたします。詳細は最寄りのサービスステーションにお問い合わせください。



サービスコールの受付時間

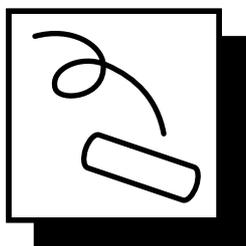
1月1日を除く8時30分から20時までといたします。

ただし、修理訪問についての詳細は、お買い上げの販売店または最寄りのサービスステーションにご相談ください。サービスステーションの連絡先は、『サービスステーション所在地一覧』をご覧ください。



修理サービスについて

ご使用中に異常が生じたときは、ただちに使用をやめて電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。なお、ご相談されるときは製品の型式名、およびお買い上げ時期を忘れずにお知らせください。



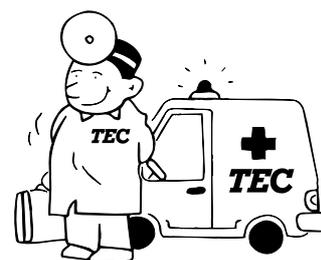
消耗品について

消耗品は製品に合った当社純正品を、お買い上げの販売店にご注文ください。

- 用紙(標準タイプ:58R-80TRSC、高保存タイプ:58R-80TRHC)…芯あり、糊付けなし

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日
	販売店名			
	電話番号	()	-	

お買い上げ日、販売店名、電話番号などを記入しておくとう便利です。



困ったときは

サービスステーション所在地一覧

地方	都道府県名	サービスステーション名	電話番号	所在地	郵便番号	
北海道	北海道	札幌システム	011 (614) 3386	札幌市中央区北七条西15-28-11	060-0007	
		札幌	011 (614) 5600	札幌市中央区北七条西15-28-11	060-0007	
		旭川	0166 (29) 3100	旭川市2条通13丁目左3号	070-0032	
		北見	0157 (36) 4168	北見市東相内町23-3	099-0878	
		釧路	0154 (32) 2511	釧路市中島町3-1	085-0031	
		帯広	0155 (20) 6622	帯広市東一条南12丁目2-1	080-0801	
		苫小牧	0144 (36) 1690	苫小牧市元中野町4-15-14	053-0005	
東北	青森	青森	017 (729) 4800	青森市第二問屋町1-8-2	038-0113	
		盛岡	019 (634) 0531	盛岡市本宮3-32-1	020-0866	
		一関	0191 (23) 2953	一関市上大槻街1-45	021-0882	
		仙台	022 (262) 0856	仙台市青葉区二日町1-23	980-0802	
		仙台システム	022 (224) 2506	仙台市青葉区二日町1-23	980-0802	
		秋田	018 (823) 0364	秋田市川尻大川町2-11	010-0942	
		山形	023 (631) 1240	山形市あこや町3-9-21	990-0025	
関東	福島	郡山	024 (933) 4761	郡山市島富田町逆池下1-8	963-8041	
		いわき	0246 (22) 2781	いわき市平字四丁目18外	970-8026	
		水戸	029 (241) 2934	水戸市千波町2482-11	310-0851	
		土浦	029 (824) 3030	土浦市桜町4-3-18	300-0037	
		古河	0280 (32) 7137	古河市本町1-10-12	306-0023	
		宇都宮	028 (639) 9241	宇都宮市今泉町2127	321-0962	
		高崎	027 (363) 6422	高崎市飯塚町486-1	370-0069	
関東	群馬	太田	0276 (46) 5661	太田市飯田町1255-1	373-0851	
		さいたま	048 (662) 3032	さいたま市北区日進町2-1864-10	331-0044	
		川口	048 (294) 8707	川口市差間3-17-15	333-0816	
		熊谷	048 (524) 8860	熊谷市万平町1-33	360-0034	
	千葉	川越	049 (245) 6881	川越市脇田本町30-2	350-1123	
		千葉	043 (255) 7221	千葉市稲毛区穴川3-11-8	263-0024	
		佐原	0478 (54) 7190	佐原市北1-10-6	287-0002	
		木更津	0438 (37) 7611	木更津市請西2-24-4	292-0801	
		船橋	047 (432) 7161	船橋市湊町1-1-1	273-0011	
		柏	04 (7163) 2131	柏市柏7-10-17	277-0005	
	関東	山梨	甲府	055 (235) 4343	甲府市中央2-7-25	400-0032
			東京	東京コールセンター 03 (5954) 0810	新宿区大久保2-4-12	169-0072
		城西第一	新宿区大久保2-4-12		169-0072	
		城南第一	品川区東五反田1-7-6		141-0022	
城南第二		品川区東五反田1-7-6	141-0022			
城東第一		江東区亀戸1-4-2	136-0071			
城東第二		江東区亀戸1-4-2	136-0071			
システム第二		新宿区大久保2-4-12	169-0072			
システム第一		品川区東五反田1-7-6	141-0022			
東京都下 (杉並区を含む)		多摩第一	042 (572) 5133	国立市東1-4-13	186-0002	
		多摩第二	042 (572) 5166	国立市東1-4-13	186-0002	
		多摩システム	042 (572) 5190	国立市東1-4-13	186-0002	
神奈川		横浜	045 (411) 0066	横浜市西区平沼1-2-24	220-0023	
		横浜北	045 (973) 1521	横浜市青葉区市ヶ尾1152-13	225-0024	
	川崎	044 (246) 0201	川崎市川崎区新川通5-10	210-0013		
	横須賀	046 (836) 9471	横須賀市根岸町3-16-18	239-0807		
	相模原	046 (257) 9931	座間市相模が丘1-34-20	228-0001		
	藤沢	0466 (84) 4330	藤沢市善行7-3-5	251-0871		
	小田原	0465 (23) 1855	小田原市中町2-7-17	250-0005		
信越	新潟	新潟	025 (244) 1938	新潟市米山4-1-23	950-0916	
		長岡	0258 (28) 8210	長岡市蓮濁5-1-72	940-2023	
		上越	025 (524) 4800	上越市西城町3-5-24	943-0834	
	長野	長野	026 (243) 3470	長野市三輪荒屋1151-1	380-0804	
		佐久	0267 (66) 0144	佐久市大字長土呂1141-1	385-0021	
		松本	0263 (25) 1526	松本市出川3-9-8	390-0827	

困ったときは

地方	都道府県名	サービスステーション名	電話番号	所在地	郵便番号
北陸	富山	富山	076 (491) 2170	富山市根塚町1-3-10	939-8204
	石川	金沢	076 (223) 0126	金沢市西念1-17-9	920-0024
	福井	福井	0776 (26) 2948	福井市成和2-708	918-8239
中部	静岡県	静岡岡	054 (281) 7428	静岡市登呂6-5-47	422-8033
		沼津	055 (921) 9942	沼津市中沢田380	410-0006
		修善寺	0558 (72) 5569	伊豆市柏久保1300	410-2407
		浜松	053 (460) 9735	浜松市宮竹町171-1	435-0043
	愛知県	システム第一	052 (265) 3790	名古屋市中区大須4-10-32	460-0011
		システム第二	052 (265) 3777	名古屋市中区大須4-10-32	460-0011
		名古屋	052 (265) 3850	名古屋市中区大須4-10-32	460-0011
		春日井	0568 (85) 0821	春日井市貴船町148	486-0846
		豊橋	0532 (64) 2335	豊橋市中岩田5-1-5	440-0832
		安城	0566 (77) 2621	安城市井杭山町一本木6-4	446-0074
岐阜	岐阜	058 (254) 2430	岐阜市敷島町9-28-1	500-8369	
三重	津	059 (225) 9141	津市柳山津興617	514-0803	
関西	滋賀	滋賀	077 (563) 6202	草津市野村町1-2-16	525-0027
	京都	京都南	075 (692) 1615	京都市南区西九条東御幸田町13-1	601-8443
		京都北	075 (692) 1605	京都市南区西九条東御幸田町13-1	601-8443
		福知山	0773 (23) 5405	福知山市末広町5-10-1	620-0054
	大阪	システム第一	06 (6398) 1806	大阪市淀川区宮原5-6-11	532-0003
		システム第二	06 (6398) 1805	大阪市淀川区宮原5-6-11	532-0003
		システム第三	072 (253) 0927	堺市中百舌鳥町5-754	591-8023
		C V S 大阪	06 (6398) 1833	大阪市淀川区宮原5-6-11	532-0003
		大阪北	06 (6398) 1825	大阪市淀川区宮原5-6-11	532-0003
		大阪中央	06 (4304) 2740	大阪市中央区谷町9-1-22	542-0012
		北大阪	072 (834) 7077	枚方市北中振3-45-8	573-0064
	兵庫	堺	072 (253) 0921	堺市中百舌鳥町5-754	591-8023
		神戸システム	078 (436) 3570	神戸市東灘区本山南町8-6-26	658-0015
		神戸	078 (436) 3570	神戸市東灘区本山南町8-6-26	658-0015
		姫路	0792 (88) 2048	姫路市北条宮の町385	670-0948
		明石	078 (914) 4401	明石市樽屋町8-34	673-0898
		淡路	0799 (24) 5334	洲本市物部1-12-73	656-0051
奈良		奈良	0742 (33) 8270	奈良市二条大路南1-2-7	630-8012
中国	和歌山	和歌山	073 (475) 6311	和歌山市黒田278-1	640-8341
	鳥取	鳥取	0739 (25) 3543	田辺市元町字仲之谷1092	646-0053
	島根	鳥取	0857 (24) 5600	鳥取市扇町116	680-0846
		松江	松江	0852 (23) 3702	松江市浜乃木2-3-12
	岡山	益田	0856 (24) 2260	益田市乙吉町イ342-1	698-0003
		岡山	086 (231) 4385	岡山市富田503-6	700-0936
		広島第一	082 (295) 5474	広島市中区寺町5-20	730-0801
	山口	広島第二	082 (295) 5949	広島市中区寺町5-20	730-0801
		福山	084 (945) 2533	福山市引野町5-21-24	721-0942
		徳山	0834 (29) 0940	周南市桜木3-5-69	745-0806
四国	徳島	徳島	083 (973) 4206	吉敷郡小郡町高砂3-12	754-0014
		徳島	088 (626) 2183	徳島市沖浜東3-67-2	770-8053
	香川	高松	087 (869) 1036	高松市東ハゼ町6-9	761-8054
		松山	089 (926) 1275	松山市宮西1-8-14	790-0065
	愛媛	新居浜	0897 (34) 2915	新居浜市八雲町4-3	792-0805
		宇和島	0895 (25) 6975	宇和島市和霊元町1-1-15	798-0015
	高知	高知	088 (833) 4844	高知市棧橋通1-8-3	780-8010
中村		0880 (34) 2875	中村市一条通5-9-16	787-0025	
九州	福岡	福岡第一	092 (451) 7921	福岡市博多区東比恵2-9-23	812-0007
		福岡第二	092 (451) 7921	福岡市博多区東比恵2-9-23	812-0007
		北九州	093 (521) 8480	北九州市小倉北区砂津1-5-34	802-0014
	佐賀	福岡南	0942 (84) 5558	鳥栖市藤木町字若桜3-6	841-0048
		佐賀	0952 (33) 0046	佐賀市神野東2-2-1	840-0804
	長崎	長崎	095 (887) 5692	西彼杵郡長与町高田郷3055-4	851-2127
	熊本	熊本	096 (370) 8333	熊本市江越1-16-28	860-0834
	大分	大分	097 (545) 4410	大分市大字三芳字庄の原1292-1	870-0876
	宮崎	宮崎	0985 (25) 1492	宮崎市柳丸町232-2	880-0844
	鹿児島	鹿児島	099 (253) 9443	鹿児島市鴨池新町11-3	890-0064
沖縄	那覇	098 (866) 1165	那覇市前島2-11-17	900-0016	

所在地、電話番号など変更になることがあります。ご了承ください。

2004年6月1日現在

困ったときは

取扱説明

テック 電子レジスタ

MA-600 シリ

2016/12/28 13:12 40044(T1705700) 本資料が最新版であるか確認の上、使用願います。

AR シリーズお客様相談センター

 **0120-081-029**

〔受付時間〕 9:00 ~ 18:00 (年中無休)

※携帯電話、PHSからはご利用になれません。

東芝テック株式会社

資料 No. J11-01505
7KB00231100
テックエンジニアリング株式会社



本製品は
製品環境
適合し